

台湾の製品安全/EMC 規制情報説明セミナー

2008年11月28日開催

本テキストは、本セミナーの受講者が学習用教材として所有することだけを認め、本テキストのいかなる部分も、許可なく複製することを禁じます。

本テキストの和訳は、講演者が作成したテキストを弊社が独自に翻訳した参考和訳です。原文(中国語)と和訳の間に差異が生じた場合、原文の内容が優先されますので、予めご承知おき下さい。

本資料の情報に基づいて行った行為により生じたいかなる結果に関しても、弊社では責任を負いかねます。予めご了承下さい。

株式会社 UL Japan



台湾の製品安全/EMC規制情報説明セミナー プログラム (2008年11月28日)

■ 講義時間 12:30~17:00

時間	内容
12:30~12:45 (15分)	開会の辞 (株)UL Japan 代表取締役社長 山木浩
	ご挨拶 BSMI 林 傳偉 先生(Mr. Lin Chuan-Wei)
12:45~14:00 (75分)	セミナー 講師: BSMI 李 秀真 女史(Ms. Lee Hsiu-Chen) 本日は、下記の項目についてご説明いただきます。 1. 台湾の政府組織とBSMI 2. 関連法規と商品検査法のポイント 3. 商品検査制度の概要 4. T/A 型式認可+lot 検査 5. RPC 商品検証登録 6. DoC 適合性宣言 7. 申請資料 8. 製品検査標識 (マーキング) 9. 規制対象品目 10. 最新情報(変更点)
14:00~14:15	休憩 <15分>
14:15~15:15 (60分)	セミナー (つづき)
15:15~15:30	休憩 <15分>
15:30~16:30 (60分)	セミナー (つづき)
16:30~17:00 (30分)	Q & A

- *備考*
- ・ 上記のプログラムはおおよその目安とお考えください。
 - ・ 質疑応答は、セミナーの最後に行います。
 - ・ 講義は中国語-日本語の逐次通訳で行います。

■ BSMI(經濟部標準檢驗局) ご紹介	
ご挨拶	林 傳偉 先生 Mr. Lin Chuan-Wei 第三組 組長 Director, The 3rd Division 經濟部標準檢驗局 BSMI
講師	李 秀真 女史 Ms. Lee Hsiu-Chen 第三組 科長 Chief of Section, The 3rd Division 經濟部標準檢驗局 BSMI



受講に際してのご案内

1. 当会場は禁煙となっております。喫煙は同フロアの「喫煙ルーム」にてお願いいたします。
2. 外部からの飲食物の持ち込みは禁止されております。お手元のミネラルウォーターをご利用下さい。
3. 受付前にて弊社発行書籍・サービス案内などを展示しておりますので休憩時等にご利用下さい。
4. 講義の妨げになりますので、講義中は携帯電話等の音量を OFF にしていただくか、電源をお切りください。
5. 貴重品は必ず携帯し、各自で管理いただきますようお願いいたします。万一紛失された場合、弊社では責任を負いかねますので予めご了承ください。
6. 録画/録音機材の使用は禁止させていただきますので、ご了承ください。
7. 当セミナーに関してお気付きの点等がございましたら、お手元のアンケート用紙にご記入ください。

本セミナーに関するお問合せ先

株式会社 UL Japan UL University セミナー担当

TEL : 0596-24-8092 FAX : 0596-24-8095

E-mail : jp.seminar@jp.ul.com



Bureau of Standards,
Metrology and Inspection

台灣電機電子類商品檢 驗法規介紹

經濟部標準檢驗局 李秀真
2008年11月28日



Bureau of Standards,
Metrology and Inspection

台灣電機電子類商品 檢驗法規の説明

經濟部標準檢驗局 李秀真
2008年11月28日

大 綱



1. 組織架構
2. 商品檢驗法
 - 2.1 商品檢驗法之章名
 - 2.2 修法方向
 - 2.3 商品檢驗法重要條文
 - 2.4 修法之二項變革

2008/11/28

2

目 次

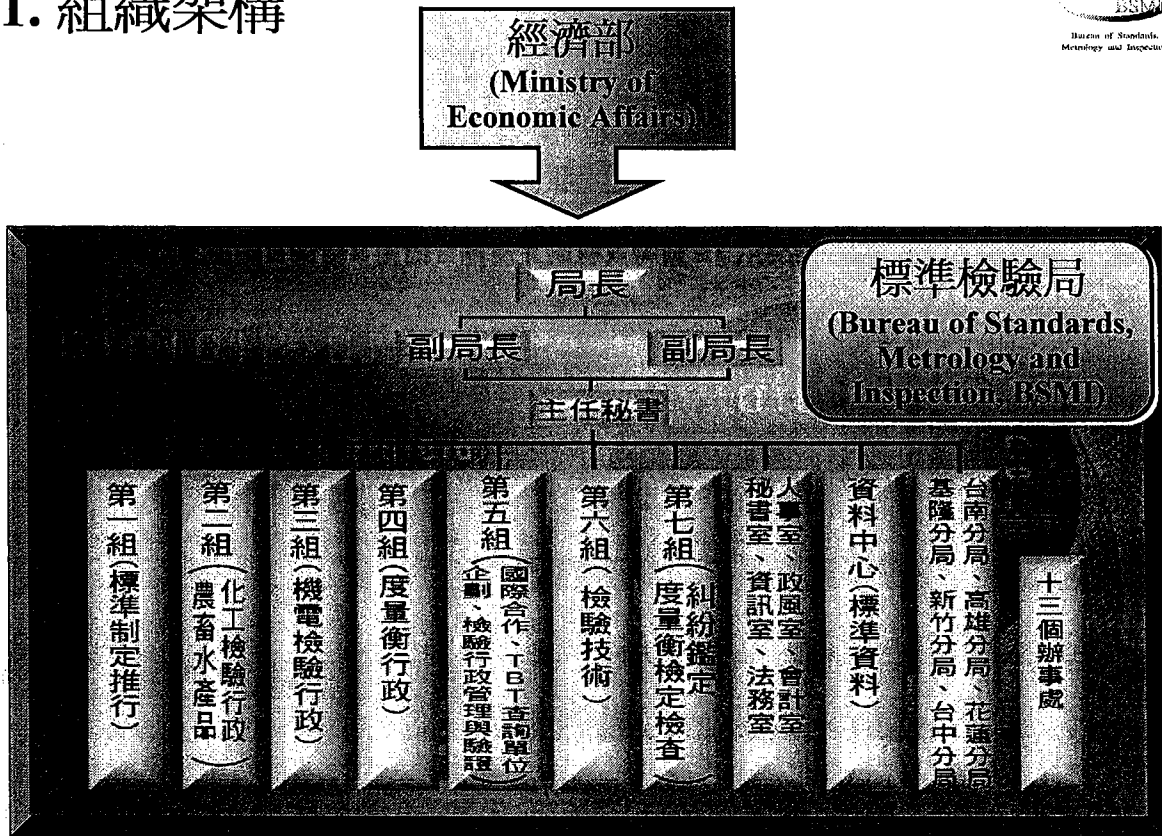


1. 組織の構造
2. 商品檢驗法
 - 2.1 商品檢驗法 各章
 - 2.2 法改定の方向
 - 2.3 商品檢驗法の重要条文
 - 2.4 改定における2つの変革

2008/11/28

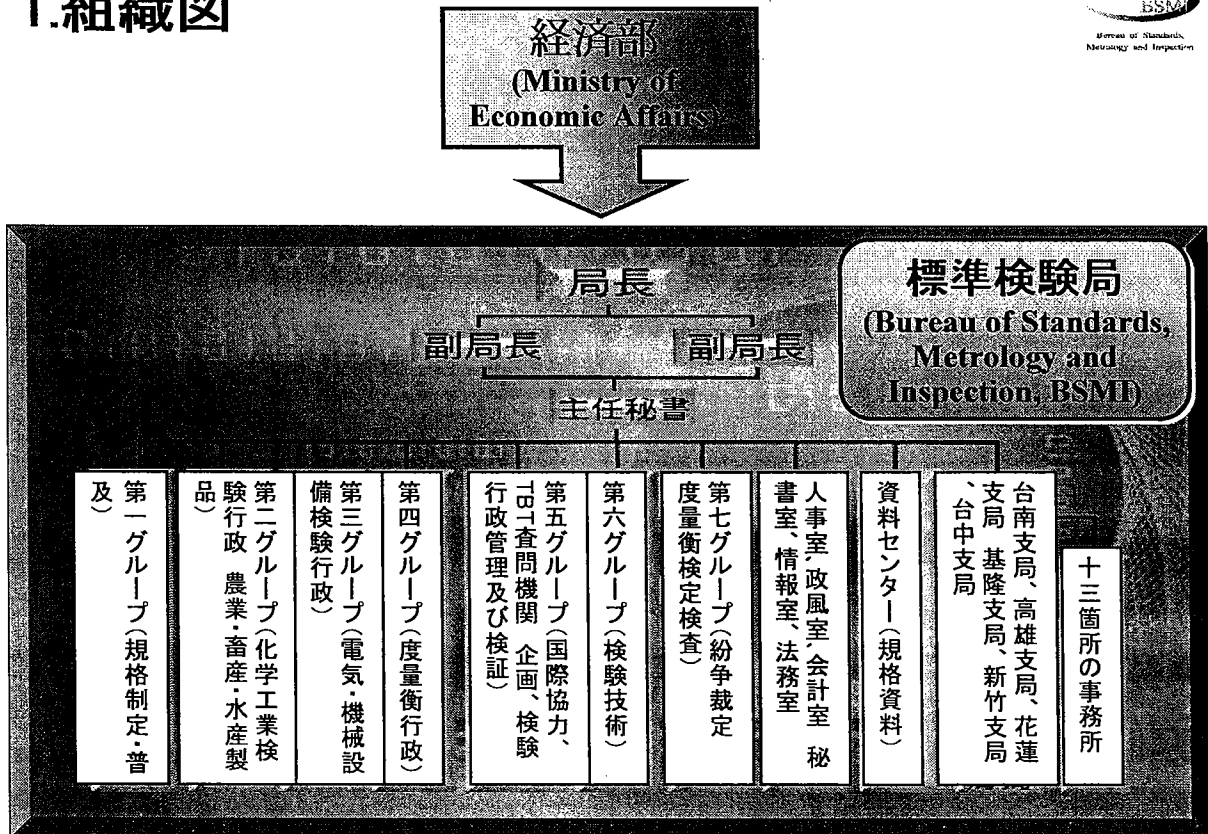
2

1. 組織架構



2008/11/28

1. 組織図



2008/11/28

1.1 業務分工

- 第一組 - 標準制(修)訂、正字標記
- 第二組 - 農畜水產、食品、化工類商品之檢驗行政
- 第三組 - 機械、電機、電子類商品之檢驗行政
- 第四組 - 度量衡之技術行政
- 第五組 - 消費者保護、驗證、管理制度、國際合作
- 第六組 - 檢測、發證、市場查核
- 第七組 - 度量衡器之檢定、校正
- 各分局 - 檢測、發證、市場查核

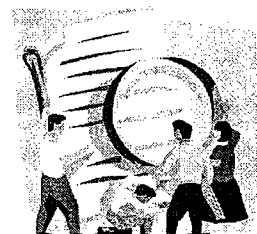


2008/11/28

4

1.1 業務分担

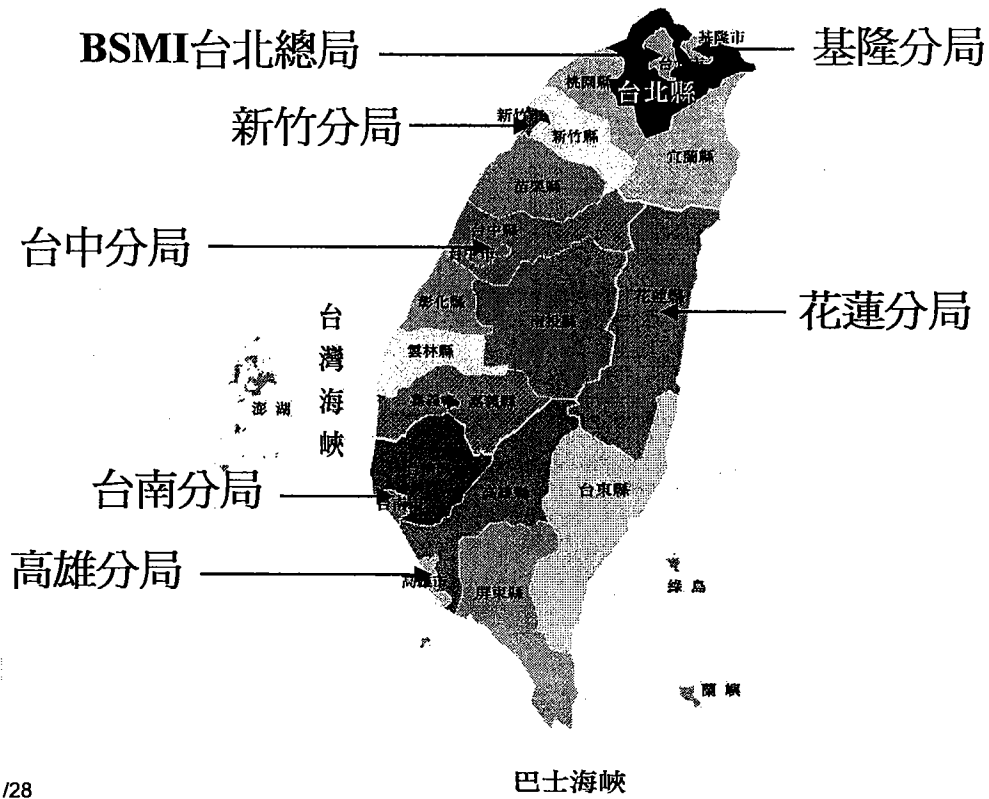
- 第一グループ 規格制(改)定、正字表記
- 第二グループ 農業・畜産・水産、食品、化学工業
製品の検査行政
- 第三グループ 機械、電気機器、電子製品の検査行政
- 第四グループ 度量衡の技術行政
- 第五グループ 消費者保護、管理制度、検証、国際提携
- 第六グループ 検査、証書発行、市場検査
- 第七グループ 度量衡機器の検定、校正
- 各支局 検査、証書発行、市場検査



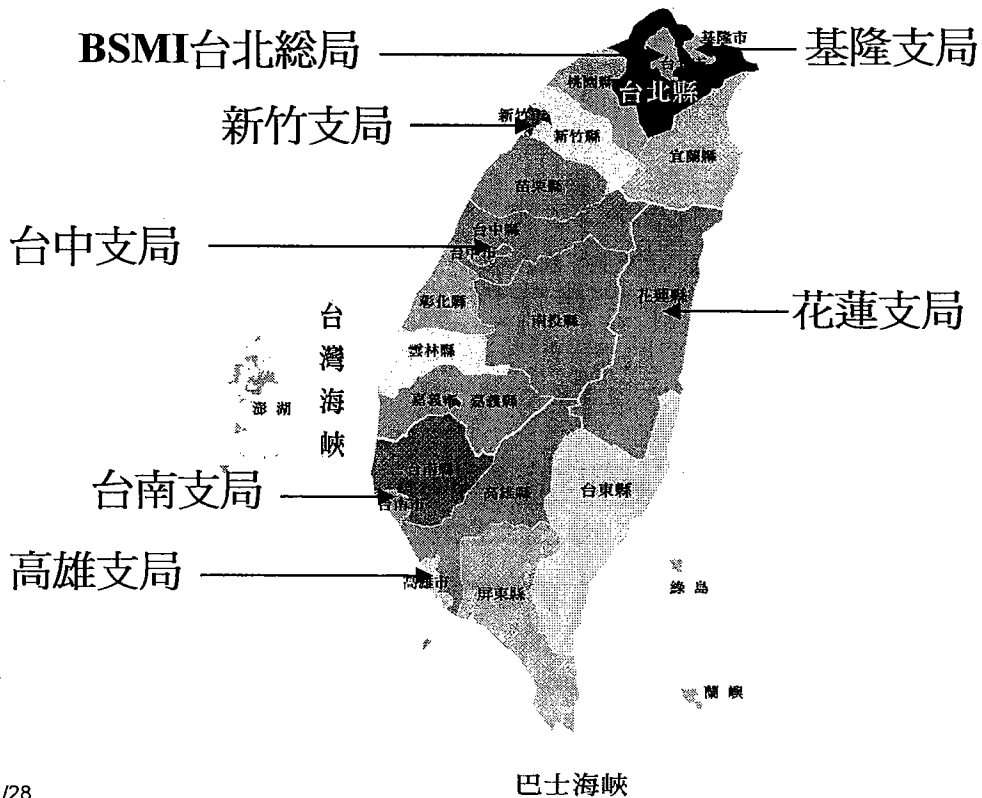
2008/11/28

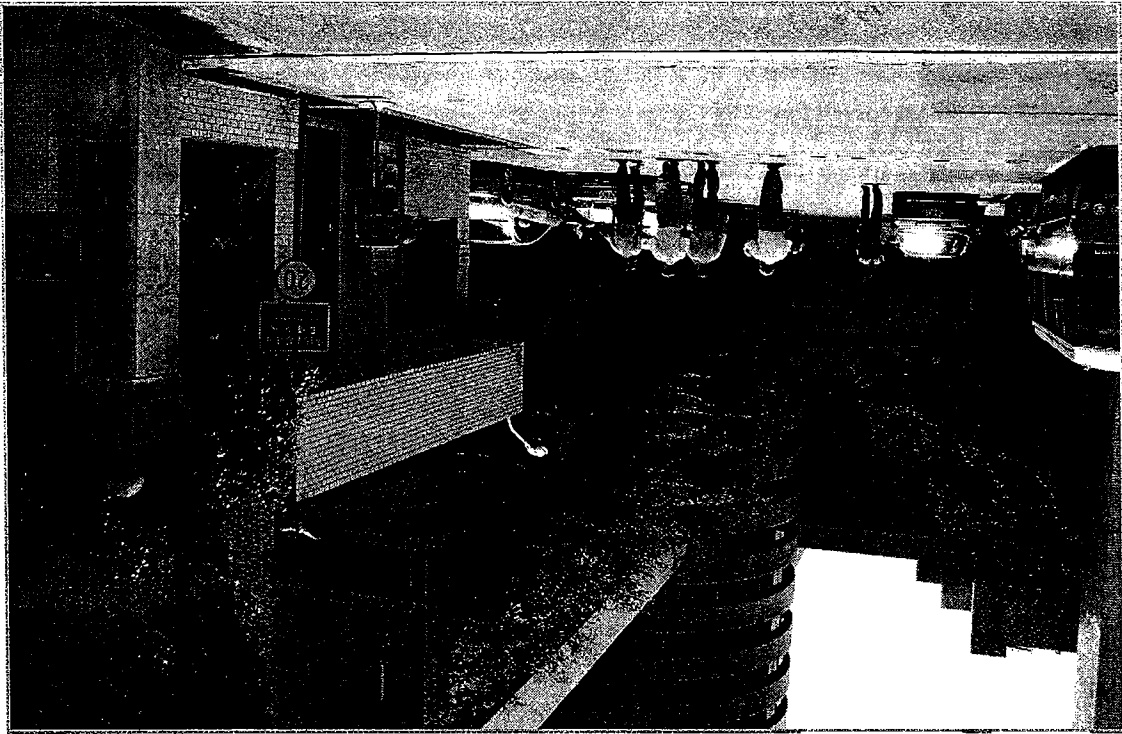
4

1.2 檢驗機構位置圖

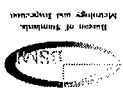
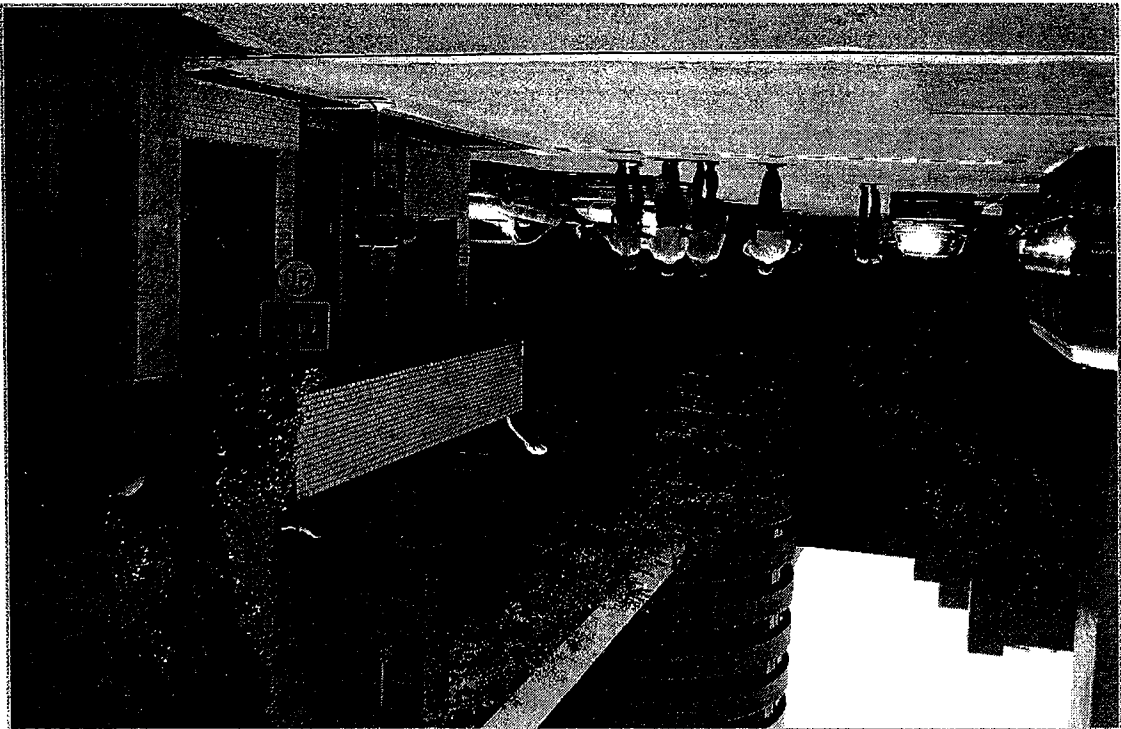


1.2 檢驗機構配置圖





1.3 台北總局



1.3 台北總局

2. 商品検査法 (Commodity Inspection Act)

- 商品検査法制定於1933年，全文19條
- 歷經1965年、1970年、1986年、1997年、2001年、2007年等6次修正
- 最近一次修正於2007年7月11日總統令公布，修正重點：
 - ◆ 放寬前端檢驗程序管制
 - ◆ 加強後端管理機制

2008/11/28

7

2. 商品検査法 (Commodity Inspection Act)

- 商品検査法は1993年に制定され、全文は19条から成る。
- 1965年、1970年、1986年、1997年、2001年、2007年の6回の改正を経ている。
- 最近の改定としては、2007年7月11日に總統令として公布された。

改定の重点は以下の通り：

- ◆ 前段検査手順規制の緩和
- ◆ 後段管理メカニズムの強化

2008/11/28

7

2.1 商品檢驗法之章名

- 全文計9章66條，各章分別為：

第一章、總則	1 - 17條
第二章、逐批檢驗	18 - 28條
第三章、監視查驗	29 - 34條
第四章、驗證登錄	35 - 42條
第五章、符合性聲明	43 - 48條
第六章、市場監督	49 - 52條
第七章、檢驗費用	53 - 58條
第八章、罰則	59 - 64之1條
第九章、附則	65 - 66條



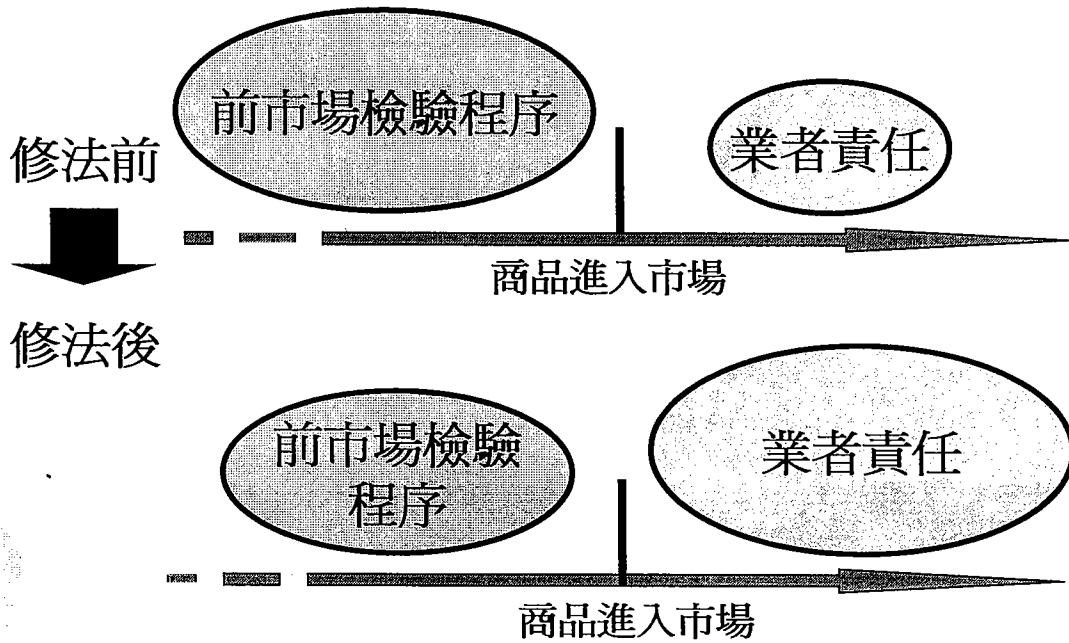
2.1 商品檢驗法 各章

- 全文は計9章66条から成る。各章はそれぞれ以下の通り：

第一章 総則	1-17条
第二章 ロット検査	18-28条
第三章 監督検査	29-34条
第四章 検証登録	35-42条
第五章 適合性声明	43-48条
第六章 市場監督	49-52条
第七章 検査費用	53-58条
第八章 罰則	59-64の1条
第九章 付則	65-66条



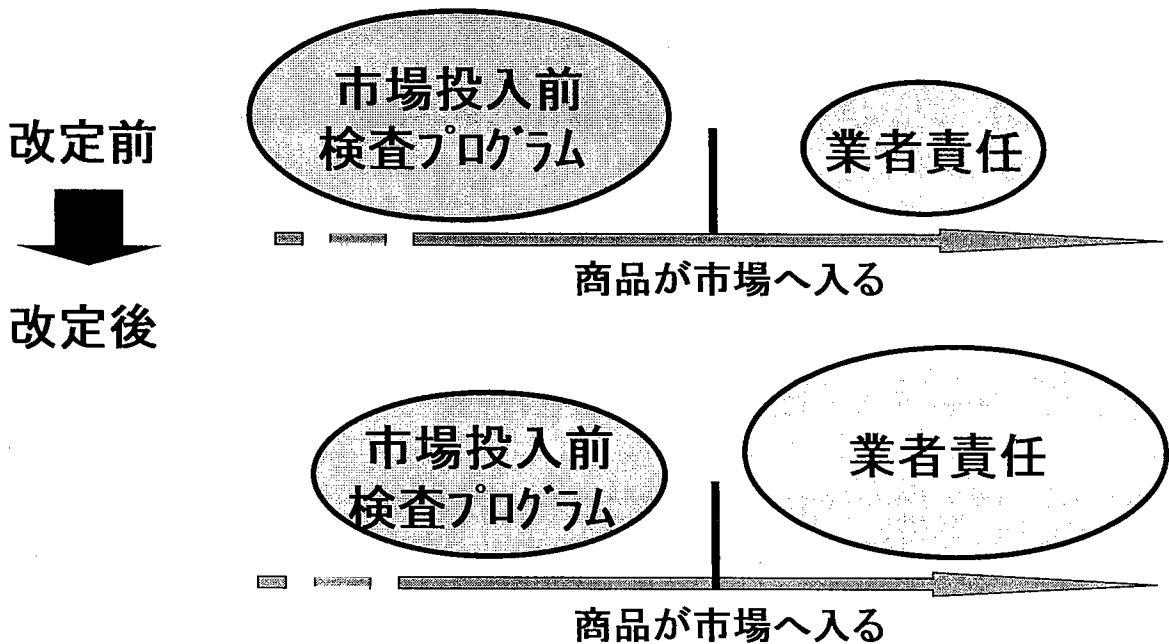
2.2 修法方向



2008/11/28

9

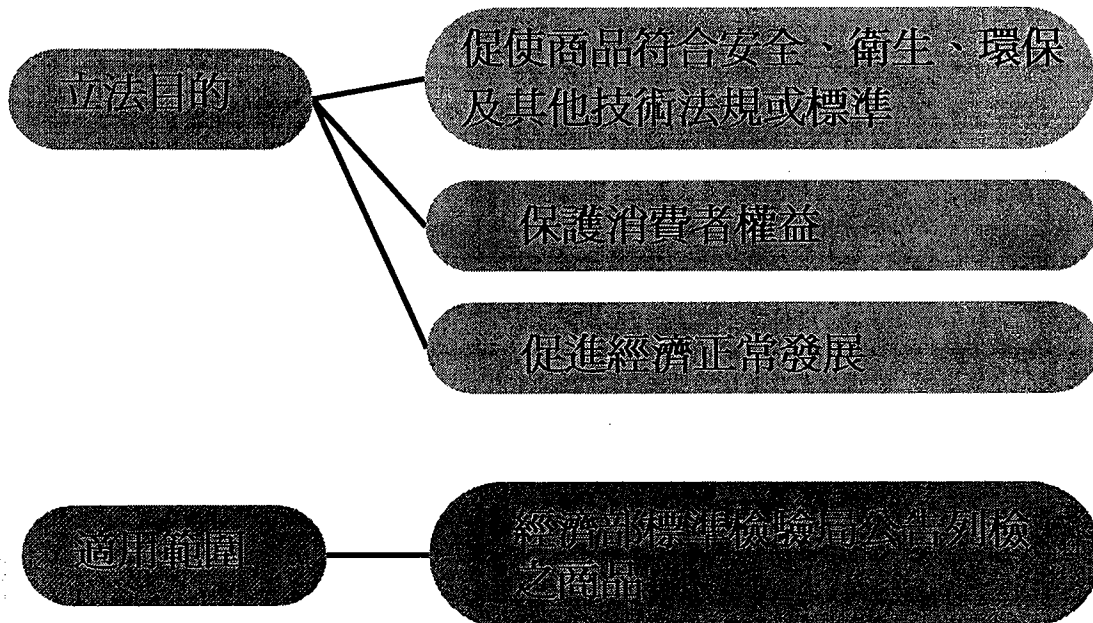
2.2 法改定の方向



2008/11/28

9

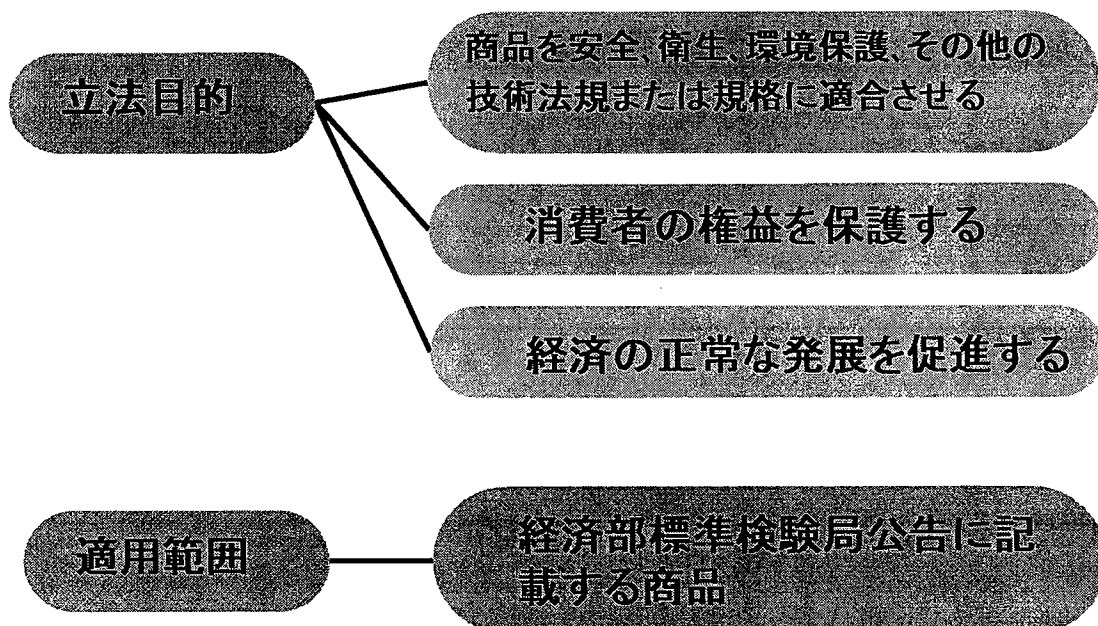
2.3.1 商品檢驗法重要條文 (第1條)



2008/11/28

10

2.3.1 商品檢驗法の重要条文(第1条)



2008/11/28

10

2.3.2 商品檢驗法之主管機關 (第2條)

- 主管機關
 - 經濟部
 - 政策擬定與規劃

- 執行機關
 - 經濟部標準檢驗局
 - 指定應施檢驗品目公告、執行檢驗業務
 - 作成行政處分

2008/11/28

11

2.3.2 商品檢驗法の主管機関(第2条)

- 主管機関
 - 經濟部
 - 政策の立案と計画

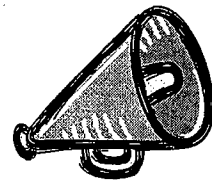
- 執行機関
 - 經濟部標準檢驗局
 - 指定檢驗実施品目の公告、檢驗業務の執行
 - 行政処分の実行

2008/11/28

11

2.3.3 應施檢驗公告 (第3、5、10條)

- 應施檢驗商品
 - 指定公告之國內產製或輸入之商品
- 驗證方式
 - 指定公告之逐批檢驗、監視查驗、驗證登錄、符合性聲明
- 檢驗標準
 - 指定公告之國家標準、國際標準、其他技術法規或檢驗規範



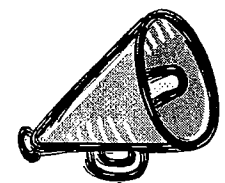
標準檢驗局

2008/11/28

12

2.3.3 檢驗實施公告 (第3、5、10條)

- 檢驗實施商品
 - 公告で指定された国内産または輸入商品
- 檢驗方式 4種
 - 公告で指定されたロット検査、監督検査、検証登録、適合性声明
- 檢驗規格
 - 指定公告された国家規格、国際規格、その他の技術法規または検査規格

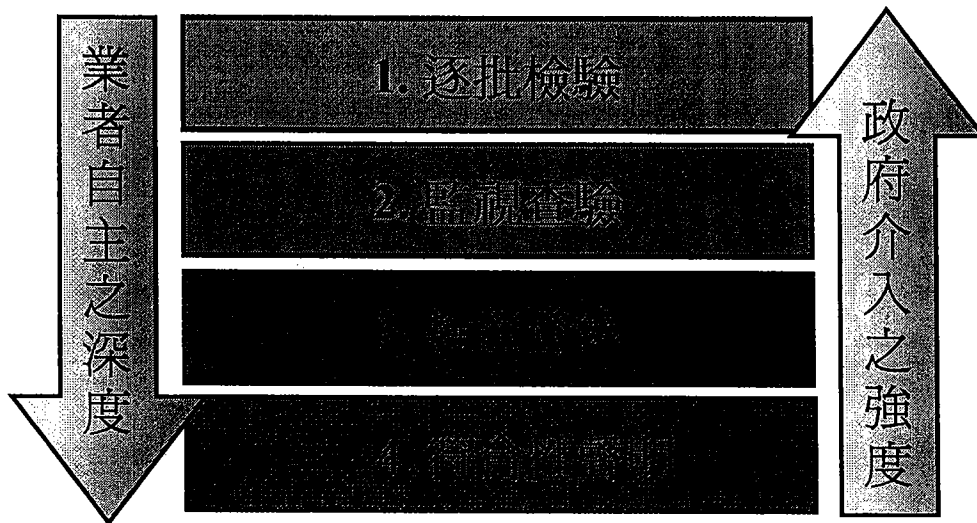


標準檢驗局

2008/11/28

12

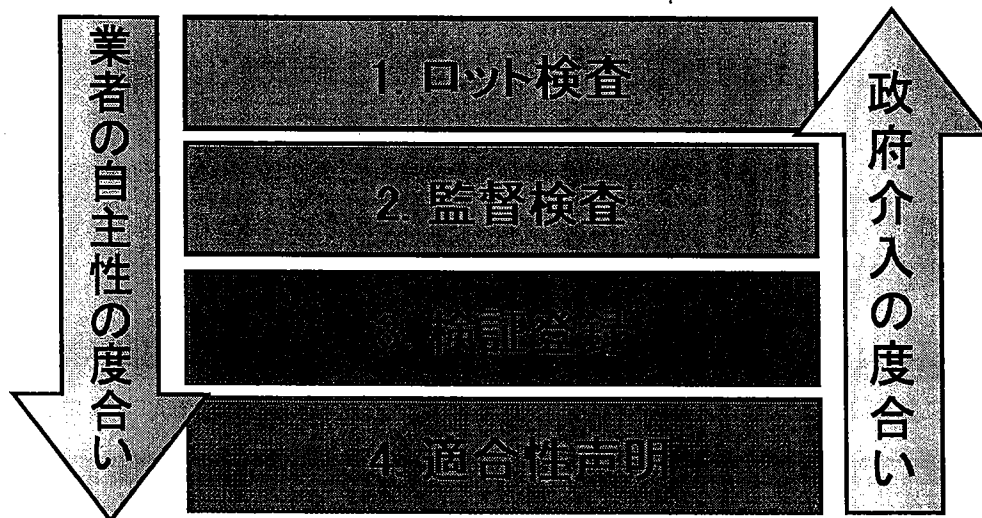
2.3.4 商品驗證方式 (第5條)



2008/11/28

13

2.3.4 商品檢驗方式 (第5條)



2008/11/28

13

2.3.5 檢驗時點 (第6條) 1/2

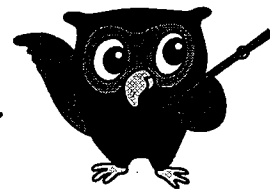
原則

運出廠場或輸入前完成檢驗

例外

進入市場前完成檢驗
— 經標準檢驗局認定危害風險很低之產品

進入市場，指
陳列、銷售、安裝或
使用



2008/11/28

14

2.3.4 檢查時期(第6條)1/2

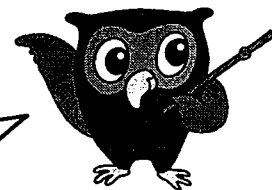
原則

工場出荷または輸入の前に検査を行う

例外

市場に入る前に検査を行う
— 標準檢驗局により、危険リスクが
低いと認定された商品

市場に入るとは、商品の
陳列、販売、取付、使用
が行われることを指す。

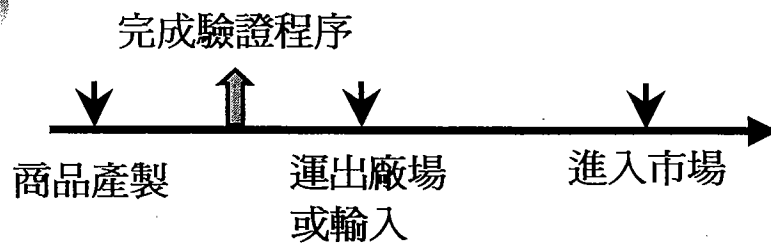


2008/11/28

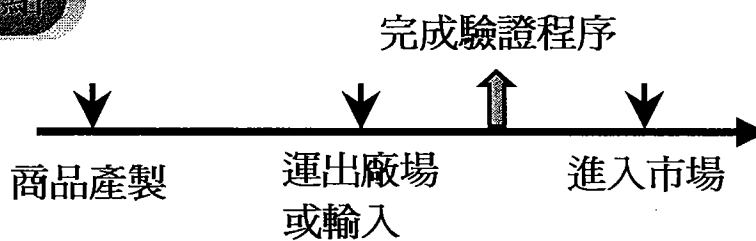
14

2.3.5 檢驗時點 (第6條) 2/2

原則



延後檢驗時點

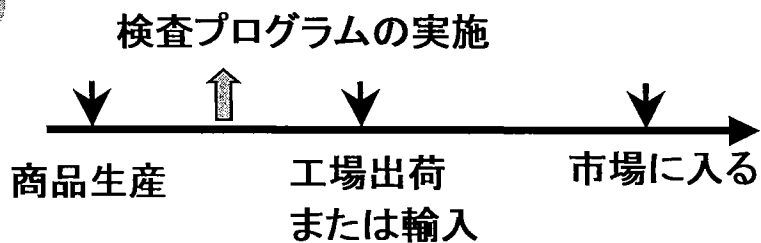


2008/11/28

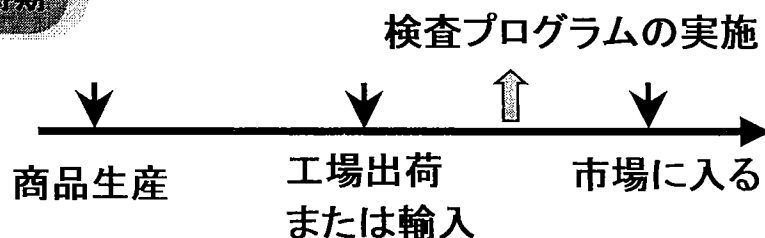
15

2.3.5 檢查時期 (第6條) 2/2

原則



延期後の検査時期



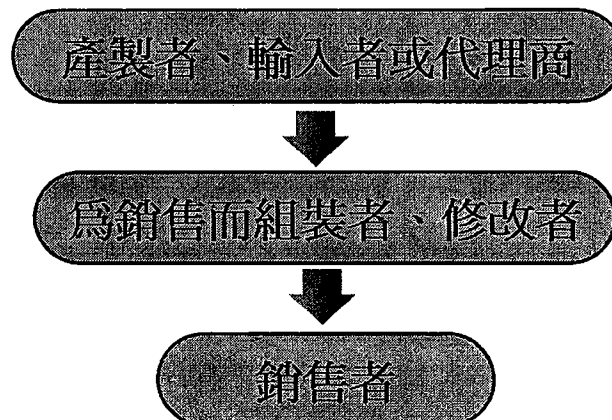
2008/11/28

15

2.3.6 檢驗義務人 (第8條) 1/2

- 檢驗義務人：負「商品檢驗法規」規範檢驗義務之人或公司

- 認定原則：



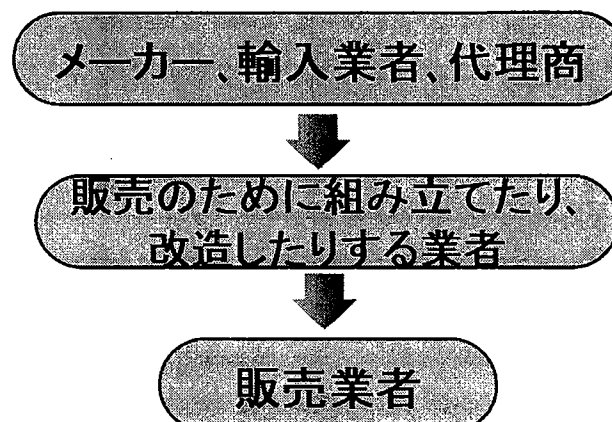
2008/11/28

16

2.3.6 檢查義務者 (第8條) 1/2

- 檢查義務者：「商品檢驗法規」基準の檢查義務を負う個人または企業

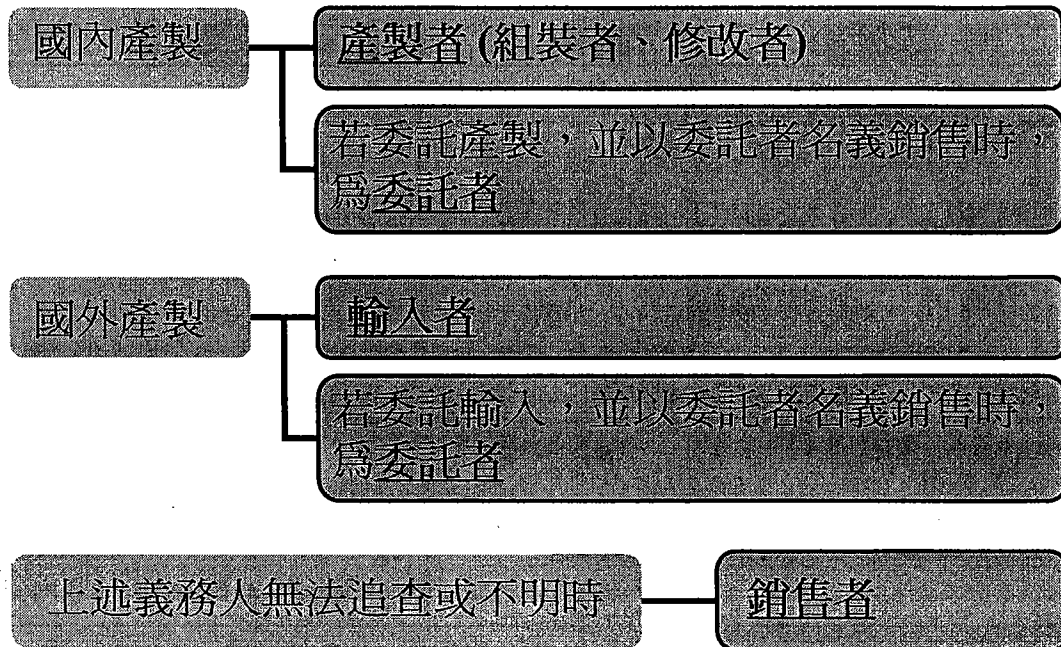
- 認定原則：



2008/11/28

16

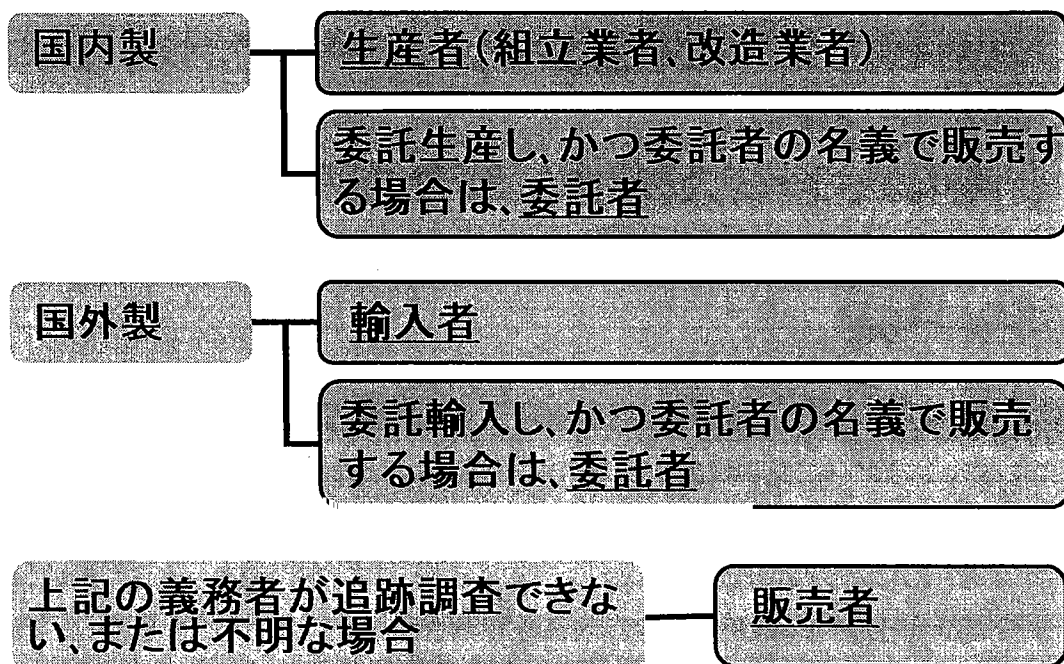
2.3.6 檢驗義務人 (第8條) 2/2



2008/11/28

17

2.3.6 檢查義務者(第8條) 2/2



2008/11/28

17

2.3.7 免驗商品 (第9條)

- 互惠免驗優待原產國政府發給檢驗合格證書
- 各國駐華使領館人員
- 自用品、商業樣品、展覽品、研發測試用物品
- 供加工、組裝後輸出，或原件再輸出者
- 供加工、組裝之零組件，其檢驗須以成品執行，且檢驗標準與其成品之檢驗標準相同
- 供軍事或人道救援物資用

2008/11/28

18

2.3.7 檢查免除商品 (第9條)

- 互惠檢查免除優待原產國政府發給檢查合格證書を發行した場合
- 各國の駐台灣大使館員、領事館員
- 個人使用品、商用サンプル、展示品、研究開発試験用の物品
- 加工、組立後に輸出または原物を再輸出する場合
- 加工、組立を行う部品の検査は、完成品で行い、かつ検査規格が完成品の検査規格と同じであること
- 軍事利用または人道支援物資

2008/11/28

18

2.3.8 標示 (第11、12條)

- 商品中文標識：爲供消費者識別商品之資訊
 - ◆ 依檢驗標準標示
 - ◆ 商品名稱
 - ◆ 檢驗義務人名稱及地址
- 商品檢驗標識：爲表彰商品完成檢驗程序
 - ◆ 圖式
 - ◆ 識別號碼
- 檢驗義務人應於商品本體上標示商品檢驗標識
例外：
 - ◆ 商品本體太小或其他特殊原因(如滅火藥劑、水泥粉)

2008/11/28

19

2.3.8 表示 (第11條、第12條)

- 商品の中文表示：消費者が商品を識別する情報を提供する
 - 検査規格による表示
 - 商品名称
 - 検査申請義務者の名称及び住所
- 商品検査マーク：商品が検査手順を完了していることを表す
 - 図式
 - 識別コード
- 検査義務者は商品本體に商品検査マークを明記すること
例外：
 - ◆ 商品本體が小さすぎる、またはその他の特殊な原因がある場合(消化剤、セメントなど)

2008/11/28

19

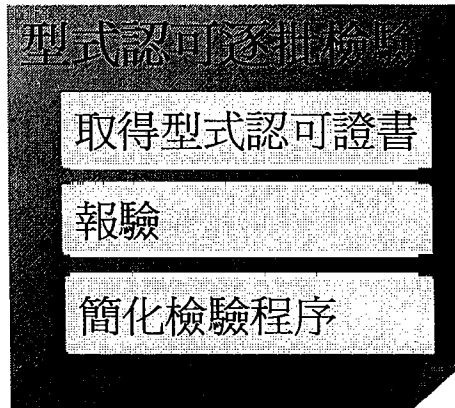
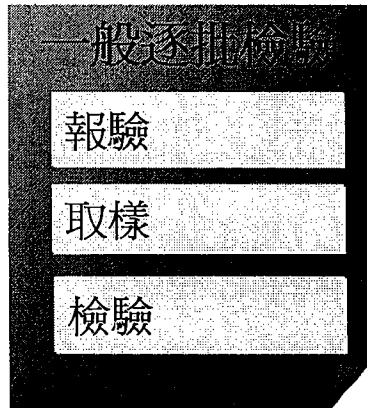
2.3.9 逐批檢驗 (第18至28條) 1/2

- 商品品質及特性隨生產批次可能有所不同者，採逐批檢驗以確保能符合技術法規或標準之要求
- 何謂「批」？
 - ◆ 同批報驗商品應為同品目、同型式或同規格，但經標準檢驗局同意者不在此限
 - ◆ 國內產製商品難於分批者，以在一定期間內生產者為一批

2.3.9 ロット検査(第18-28条)1/2

- 商品の品質および特性が生産ロットによって異なる可能性がある場合は、ロット検査を行って技術法規または規格の要求事項に適合することを保証する。
- 「ロット」とは何か？
 - ◆ 同一ロット検査申請商品は、同一品目または同一型式または同一規格でなければならない。ただし、標準検査局が同意した場合はこの限りでない。
 - ◆ 国内生産商品でロットに分けることが困難な場合は、一定期間内に生産したものを同一ロットとする。

2.3.9 逐批檢驗 (第18至28條) 2/2

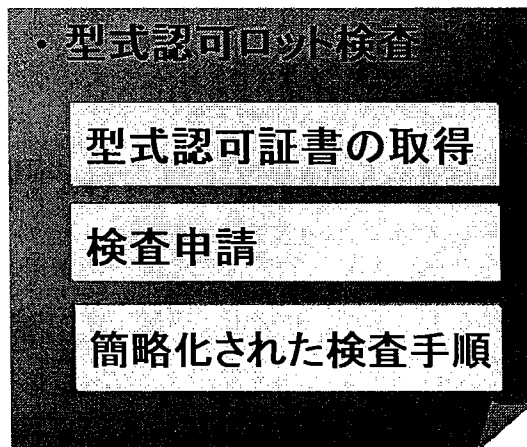
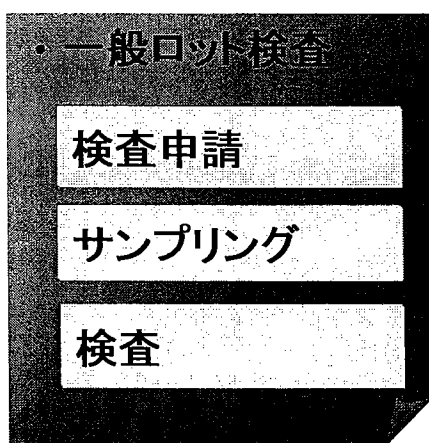


- 檢驗結果
 - ◆ 合格 → 合格證書
 - ◆ 不合格 → 不合格通知書

2008/11/28

21

2.3.9 ロット検査 (第18-28条) 2/2



- 検査結果
 - ◆ 合格 → 合格證書
 - ◆ 不合格 → 不合格通知書

2008/11/28

21

2.3.9-1 型式認可逐批檢驗 (1/4)

<商品型式認可管理辦法>

- 範圍：經指定於報請逐批檢驗前應先取得型式認可之特定商品
- 申請人：商品之生產者、輸入者或代理商

- ◆ 型式，指商品之基本設計
- ◆ 系列商品，指基本設計相同之商品



2008/11/28

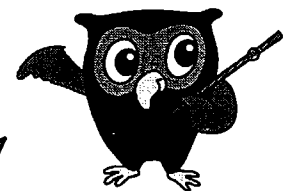
22

2.3.9-1 型式認可ロット検査(1/4)

<商品型式認可管理辦法>

- 範圍：ロット検査申請前に型式認可を取得するよう指定された特定商品
- 申請人：商品のメーカー、輸入業者、代理商

- ◆ 型式とは商品の基本設計を指す
- ◆ シリーズ商品とは基本設計が同じ商品を指す



2008/11/28

22

2.3.9-1 型式認可逐批檢驗 (2/4)

- 申請人應依商品不同之型式分別檢具申請書、型式試驗報告及相關技術文件，向標準檢驗局或其所屬轄區分局(簡稱檢驗機關)申請商品型式認可
- 申請型式試驗報告 -
 - ◆ 電磁相容性型式試驗：檢具相關技術文件及樣品，向標準檢驗局認可之指定試驗室辦理
 - ◆ 其他型式試驗：檢具相關技術文件及樣品，向檢驗機關或標準檢驗局認可之指定試驗室辦理

2008/11/28

23

2.3.9-1 型式認可ロット検査 (2/4)

- 申請人は商品の異なる型式に従ってそれぞれ申請書、型式試験報告、関連技術文書を揃えて、標準検査局又はその所属管轄区支局(検査機関という)に商品型式認可を申請すること
- 型式試験報告の申請 -
 - ◆ EMC型式試験：関連技術文書及びサンプルを揃えて、標準検査局が認可する指定試験所に申請する
 - ◆ その他の型式試験：関連技術文書及びサンプルを揃えて、検査機関又は標準検査局が認可する指定試験所に申請する

2008/11/28

23

2.3.9-1 型式認可逐批檢驗 (3/4)

- 申請報驗
 - ◆ 報驗義務人應檢具申請書及商品型式認可證書影本申請報驗
- 授權報驗
 - ◆ 報驗義務人非商品型式認可證書之名義人時，應另檢具證書名義人授權文件
- 證書有效期限3年

2.3.9-1 型式認可ロット検査 (3/4)

- 検査の申請
 - ◆ 検査申請義務者が申請書及び商品型式認可證書のコピーを揃えて、申請を行う
- 申請の委任
 - ◆ 検査申請義務者が商品型式認可證書の名義人でないときは、別途證書名義人の委任状を揃えること
- 證書の有効期限は3年である

2.3.10 監視查驗 (第29至34條)

- 因應採取逐批抽樣全項檢驗，影響貨物通關運銷時限，商品於實施逐批查驗一定批數符合規定後，可採下列簡化方式：
 - ◆ 逐批查核
 - ◆ 抽批查驗
 - ◆ 書面核放
 - ◆ 監視
- 但如有不合格情形者，則次批商品恢復逐批查驗方式執行
- 目前實施監試查驗之商品包括水泥、石油製品、防火塗料、耐燃建材、玩具等

2.3.10 監督檢查 (第29-34條)

- ロットごとにサンプルを取り全項目検査を行うと、貨物の通関、運送、販売時間に影響が出る場合は、商品のロット検査において一定のロット数が規定に適合してから、以下の簡略化方式を採用してよい：
 - ◆ ロット照合
 - ◆ サンプリング検査
 - ◆ 書面照合
 - ◆ 監督
- 不合格の状況が生じた場合は、商品に対しロット検査方式に戻って検査を行う。
- 現在、監督検査を実施している商品には、セメント、石油製品、防火塗料、耐燃建材、玩具などがある。

2.3.11 驗證登錄 (第35至42條) 1/4

- 以產品「型式」為檢驗對象，避免逐批檢驗方式，對同一型式產品重複的檢驗
- 申請人為商品之產製者或委託產製者（生產者），或國外生產廠場委任之國內代理人
- 依商品性質按商品設計及製造兩階段指定公告適用之符合性評鑑程序之模式或其組合
- 證書有效期限3年

2008/11/28

26

2.3.11 檢証登錄 (第35-42條) 1/4

- 製品の「型式」を検査対象とし、ロット検査による同一型式製品の重複検査を避ける。:
- 申請人は商品のメーカーもしくは生産を委託したもの（生産者）、又は国外メーカーが委任した国内の代理人である
- 商品の性質によって商品の設計及び製造の両段階に応じて指定公告が適用する適合性評価手順のモデルまたはその組み合わせ
- 証書の有効期限は3年である

2008/11/28

26

2.3.11 驗證登錄 (第35至42條) 2/4

- 執行方式
 - ◆ 符合性評鑑程序含商品設計及製造兩階段規定
 - ◆ 不同商品適用之符合性評鑑程序模式（計有7種模式）由主管機關指定公告
 - ◆ 取得驗證登錄證書後，就該型式商品免辦理報驗
 - ◆ 商品有變更時，應重行申請登錄、以系列型式申請登錄或申請核准；依商品型式爲之，基本設計相同者得爲系列型式

2.3.11 檢証登錄(第35-42條)2/4

- 執行方式
 - ◆ 適合性評價手順は商品の設計と製造の兩段階の規定を含む。
 - ◆ 異なる商品に適用する適合性評価モジュール(計7種類)は、主管機關が指定および公告を行う。
 - ◆ 檢証登錄證書の取得後は、当該型式商品は検査申請を免除される。
 - ◆ 商品に変更があるときは、登録申請、シリーズ型式による登録申請または許可申請を再度行わなければならない。商品の型式によって申請を行い、基本設計が同じである場合は、シリーズ型式でなければならない。

2.3.11 驗證登錄 (第35至42條) 3/4

- 檢驗標準變更-第40條
 - ◆ 爲安全、衛生、環境保護、資源利用效率或其他公益之目的，得通知驗證登錄證書名義人限期依修正後檢驗標準申請換發驗證登錄證書
- 驗證登錄之註銷
 - ◆ 經撤銷--以詐偽方法取得驗證登錄
 - ◆ 經廢止--有第42條規定8款情事
 - ◆ 自行申請註銷

2008/11/28

28

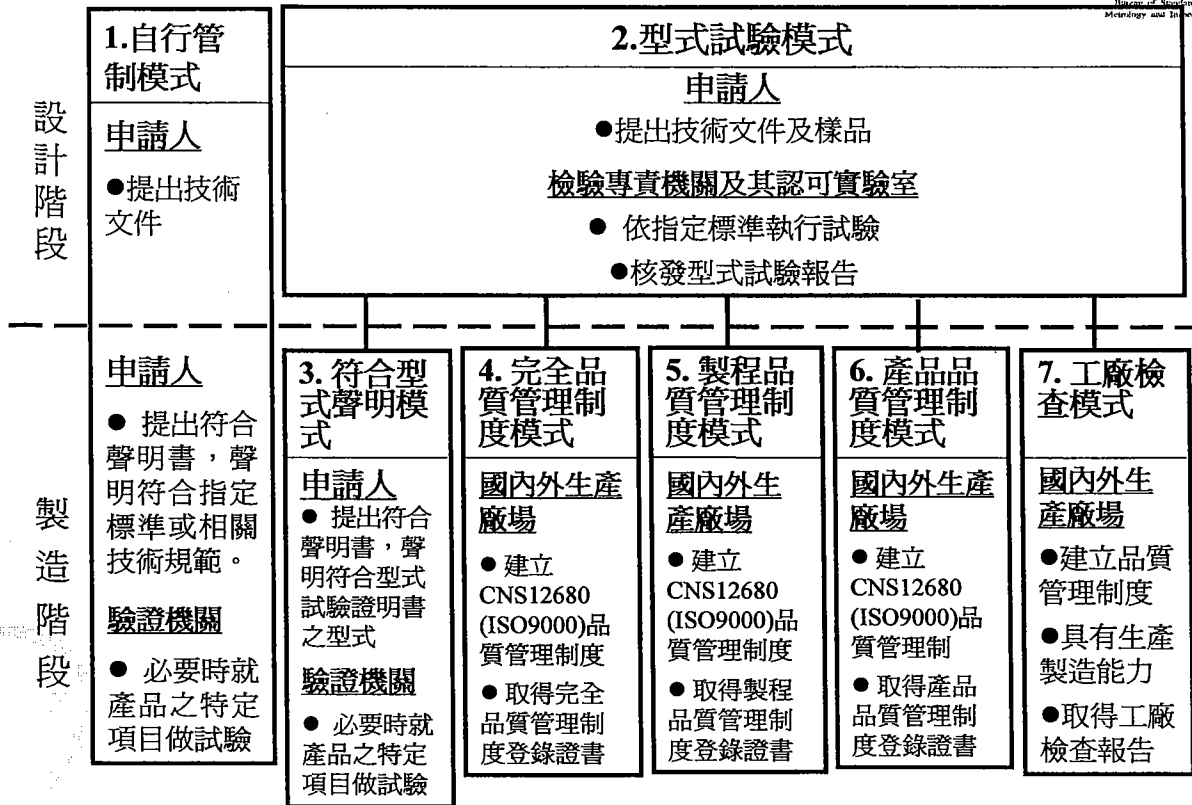
2.3.11 檢証登錄(第35-42條)3/4

- 檢証規格變更 第40條
 - ◆ 安全、衛生、環境保護、資源の有効利用、その他公益目的のために、檢証登錄證書名義人に対し、期限を決めて修正後の檢証規格によって檢証登錄證書の交換発行を申請するよう通知しなければならない。
- 認定登錄の取り下げ
 - ◆ 取り消し...詐欺による手段で檢証登錄を取得した場合
 - ◆ 廢止...第42條に8項目を規定する
 - ◆ 自ら取り下げ申請を行う

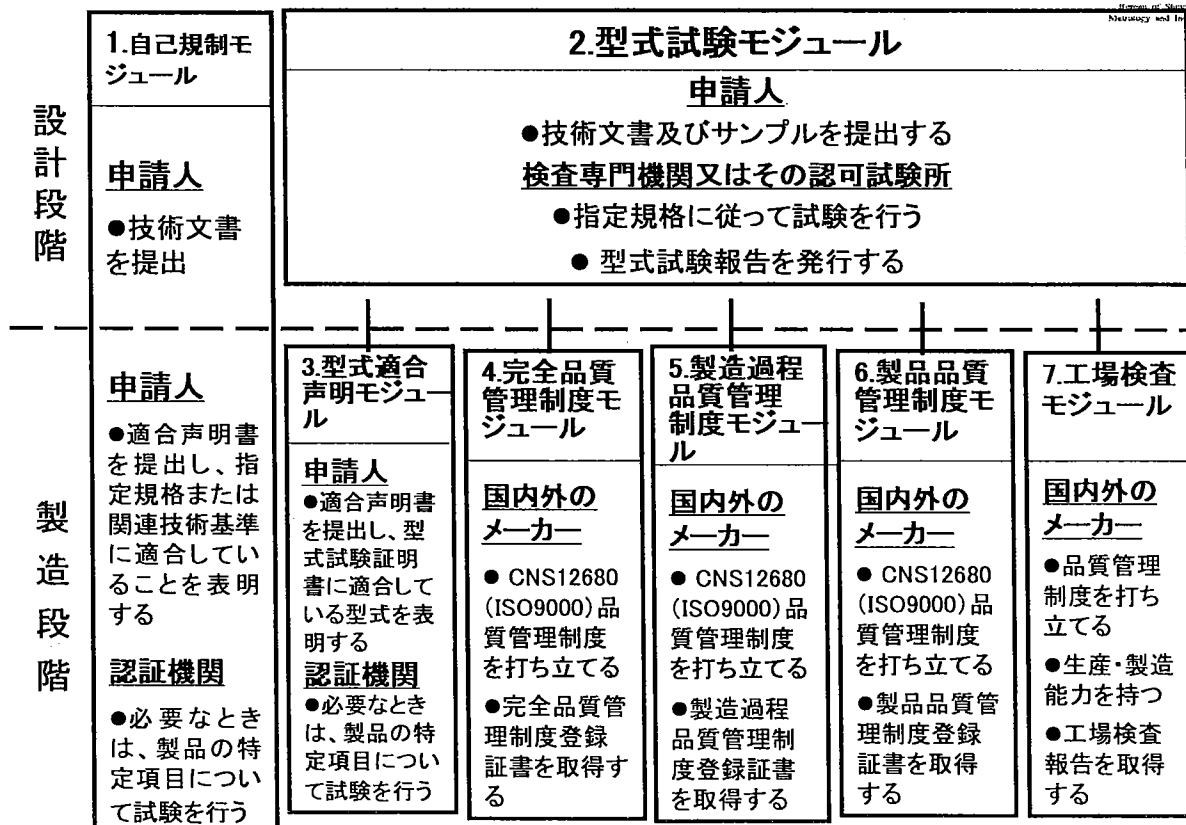
2008/11/28

28

2.3.11 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」之7種模式 (4/4)



2.3.11 商品檢証登錄「適合性評估」の7種類のモジュール(4/4)



2.3.11-1 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」 之7種模式 (1/7)



1. 自行管制模式：

申請人應依規定提出技術文件，並應確保及聲明其生產廠場所製造之產品符合檢驗標準

(自行管制聲明書+技術文件)

2008/11/28

30

2.3.11-1 商品認定登錄「適合性評鑑」の 7種類のモジュール(1/7)



1. 自己規制モジュール：

申請人は規定に従って技術文書を提出し、生産工場で製造した製品が検査規格に適合することを保証並びに声明すること

(自己規制声明書+技術文書)

2008/11/28

30

2.3.11-1 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」 之7種模式 (2/7)



2. 型式試驗模式：

申請人或其生產廠場應提出其產品之代表樣品及相關技術文件，向標準檢驗局或其所屬分局(檢驗機關)或標準檢驗局認可之指定試驗室取得符合檢驗標準之型式試驗報告

2008/11/28

31

2.3.11-1 商品認定登錄「適合性評價」の 7種類のモジュール(2/7)



2. 型式試験モジュール：

申請人又はその生産工場は、製品の代表的サンプル及び関連技術文書を提出し、標準検査局又はその所属支局(検査機関)又は標準検査局が認可する指定試験所で検査規格に適合する型式試験報告を取得すること

2008/11/28

31

2.3.11-1 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」 之7種模式 (3/7)

3. 符合型式聲明模式：

申請人應確保及聲明其生產廠場所製造
之產品與模式 2 之原型式一致

(符合型式聲明書)

2008/11/28

32

2.3.11-1 商品認定登錄「適合性評估」の 7種類 of モジュール (3/7)

3. 適合型式声明モジュール：

申請人は生産工場で製造した製品がモ
ジュール2のもとの型式と一致することを
保証並びに声明すること

(適合型式声明書)

2008/11/28

32

2.3.11-1 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」 之7種模式 (4/7)



4. 完全品質管理制度模式：

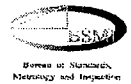
生產廠場應取得標準檢驗局或其認可驗證機構依CNS12681 (ISO9001) 評鑑核可具有設計、開發、生產及製造功能之品質管理系統登錄證書；申請人並應確保及聲明其生產廠場所製造之產品與模式2之原型式一致

(ISO9001證書+符合型式聲明書)

2008/11/28

33

2.3.11-1 商品認定登錄「適合性評估」の 7種類のモジュール(4/7)



4.完全品質管理制度モジュール：

生産工場は標準検査局又はその認可認定機構がCNS 12681 (ISO 9001)に従って設計、開発、生産、製造能力を備えていることを評価認定した品質管理制度登録証書を取得すること；申請人は生産工場で製造した製品がモジュール2のもとの型式と一致することを保証並びに声明すること

(ISO 9001証書+適合型式声明書)

2008/11/28

33

2.3.11-1 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」 之7種模式 (5/7)



5. 製程品質管理制度模式：

生產廠場應取得標準檢驗局或其認可驗證機構依CNS12681（ISO9001）評鑑核可具有生產及製造功能之品質管理系統登錄證書；申請人並應確保及聲明其生產廠場所製造之產品與模式2之原型式一致

(ISO9001證書+符合型式聲明書)

2008/11/28

34

2.3.11-1 商品認定登錄「適合性評估」の 7種類のモジュール(5/7)



5.製造過程品質管理制度モジュール：

生産工場は標準検査局又はその認可認定機構がCNS12681(ISO 9001)に従って生産、製造能力を備えていることを評価認定した品質管理制度登録証書を取得すること；申請人は生産工場で作成した製品がモジュール2のものと型式と一致することを保証並びに声明すること

(ISO 9001証書+適合型式声明書)

2008/11/28

34

2.3.11-1 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」 之7種模式 (6/7)



6. 產品品質管理制度模式：

生產廠場應取得標準檢驗局或其認可驗證機構依CNS12681（ISO9001）評鑑核可具有最終檢驗及測試功能之品質管理系統登錄證書；申請人並應確保及聲明其生產廠場所製造之產品與模式2之原型式一致

2008/11/28

35

2.3.11-1 商品認定登錄「適合性評估」の 7種類のモジュール(6/7)



6. 製品品質管理制度モジュール：

生産工場は標準検査局又はその認可認定機構がCNS 12681 (ISO 9001) に従って最終検査及びテスト能力を備えていることを評価認定した品質管理制度登録証書を取得すること；申請人は生産工場で作成した製品がモジュール2のものと型式と一致することを保証並びに声明すること

2008/11/28

35

2.3.11-1 商品驗證登錄「符合性評鑑程序」 之7種模式 (7/7)



7. 工廠檢查模式：

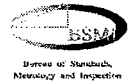
生產廠場應取得標準檢驗局或其認可機構核發符合規定之工廠檢查報告；申請人並應確保及聲明其生產廠場所製造之產品與模式2之原型式一致

(工廠檢查報告+符合型式聲明書)

2008/11/28

36

2.3.11-1 商品認定登錄「適合性評估」の 7種類のモジュール(7/7)



7.工場検査モジュール：

生産工場は標準検査局又はその認可機構が規定に適合していることを認定した工場検査報告を取得すること；申請人は生産工場で製造した製品がモジュール2のもとの型式と一致することを保証並びに声明すること

(工場検査報告+適合型式声明書)

2008/11/28

36

2.3.12 符合性聲明 (第43至48條) 1/2



- 製造技術成熟、品質穩定、結構較簡單、安全顧慮較低、壽命週期短之科技類商品採之：
 - 免除邊境管制或出場前之報驗
 - 向標準檢驗局或其認可之指定試驗室辦理試驗
 - 廠商自備技術文件，簽具符合性聲明書，並負責保存
 - 向標準檢驗局登記取得商品檢驗標識之指定代碼
 - 商品本體標示符合性聲明商品標識

2008/11/28

37

2.3.12 適合性声明 (第43-48条) 1/2



- 製造技術が熟練し、品質が安定し、構造が比較的簡単で、安全性に対する不安が比較的少なく、寿命の短いハイテク類商品が採用する：
 - 国境規制出荷前の検査申請を免除する
 - 標準検査局または同局が認定する指定試験室で試験を行う
 - メーカーが技術文書を持ち、適合性声明書に署名し、保存の責任を負う
 - 標準検査局で商品検査マークの指定コードを登記取得すること
 - 商品本体に適合性声明商品表示を明記する。

2008/11/28

37

2.3.12 符合性聲明 (第43至48條) 2/2



- 技術文件
 - ◆ 商品之描述
 - ◆ 試驗報告- 以簽具符合性聲明書前1年內完成者為限
- 符合性聲明書
 - ◆ 名稱及地址
 - ◆ 商品識別資料
 - ◆ 檢驗標準及聲明
 - ◆ 簽章
 - ◆ 日期
 - ◆ 其他經指定者

2008/11/28

38

2.3.12 適合性声明(第43-48条)2/2



- 技術文書
 - ◆ 商品の説明
 - ◆ 試験報告 -適合性声明書に署名する前の1年以内に作成されたもの
- 適合性声明書
 - ◆ 名称および住所
 - ◆ 商品識別資料
 - ◆ 検査規格および声明
 - ◆ 署名・押印
 - ◆ 日付
 - ◆ その他指定する内容

2008/11/28

38

2.3.13 申請人應檢附之技術文件 (1/3)

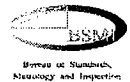


- 電氣安全規範：
 - (1) 中文使用手冊及規格
 - (2) 4×6吋以上彩色照片，含外觀、內部結構及重要零組件之相片(圖)。必要時，得以商品型錄代替外觀彩色照片
 - (3) 重要零組件驗證證明書或出廠報告或規格書
 - (4) 產品之電路圖或接線圖或基版銅軌圖
 - (5) 重要零組件或材料組成規格一覽表
 - (6) 其他應檢驗需要，經標準檢驗局指定者

2008/11/28

39

2.3.13 申請人が提出しなければならない技術文書(1/3)



- 電氣安全規格：
 - 1) 中国語表記の使用説明書及び仕様
 - (2) 4×6インチ以上のサイズの外觀、内部構造、重要部品のカラー写真(図)。必要なときは、商品カタログで外觀カラー写真に代えること。
 - (3) 重要部品の認定証明書又は出荷報告書又は仕様書
 - (4) 製品の回路図又は配線図又は基版パターン図
 - (5) 重要部品又は材料の構成仕様一覽表
 - (6) その他検査の必要に応じ、標準検査局が指定するもの

2008/11/28

39

2.3.13 申請人應檢附之技術文件 (2/3)

- 電磁相容性：
 - (1) 中文使用手冊及規格
 - (2) 4x6吋以上彩色照片，含外觀及內部結構
必要時，得以商品型錄代替外觀彩色照片
 - (3) 電路方塊圖(BLOCK DIAGRAM)
 - (4) 對策元件及干擾源一覽表
 - (5) 其他應檢驗需要，經標準檢驗局指定者

2.3.13 申請人が提出しなければならない 技術文書 (2/3)

- EMC：
 - (1) 中国語表記の使用説明書及び仕様
 - (2) 4×6インチ以上のサイズの外觀、内部構造のカラー写真。必要なときは、商品カタログで外觀カラー写真に代えること。
 - (3) ブロック図(BLOCK DIAGRAM)
 - (4) 対策素子及び妨害源一覽表
 - (5) その他検査の必要に応じ、標準検査局が指定するもの

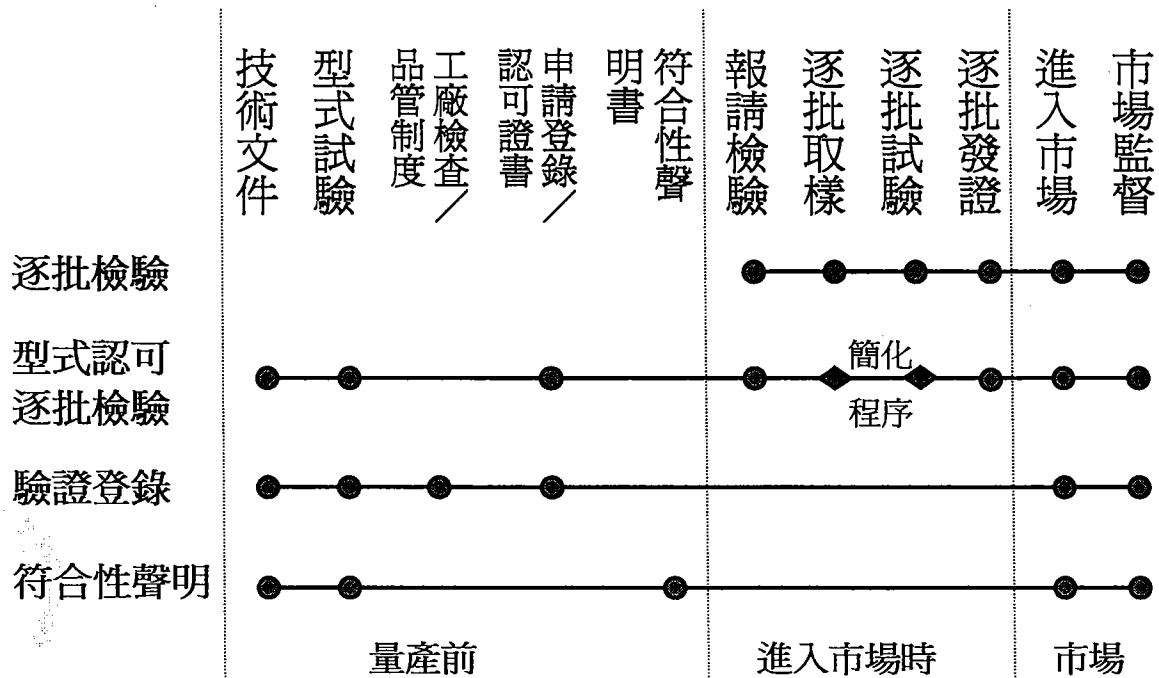
2.3.13 申請人應檢附之技術文件 (3/3)

- 數位接收功能：
 - (1) 中文使用手冊及規格
 - (2) 4x6吋以上彩色照片，含外觀、內部結構及重要零組件之相片(圖)。必要時，得以商品型錄代替外觀彩色照片
 - (3) 電路方塊圖(BLOCK DIAGRAM)
 - (4) MPEG解碼IC的編號及製造廠商名稱
 - (5) 其他應檢驗需要，經標準檢驗局指定者

2.3.13 申請人が提出しなければならない 技術文書(3/3)

- デジタル放送受信機能：
 - (1) 中国語表記の使用説明書及び仕様
 - (2) 4×6インチ以上のサイズの外觀、内部構造、重要部品のカラー写真(図)。必要なときは、商品カタログで外觀カラー写真に代えること。
 - (3) ブロック図(BLOCK DIAGRAM)
 - (4) MPEGデコードICの番号及びメーカーの名称
 - (5) その他検査の必要に応じ、標準検査局が指定するもの

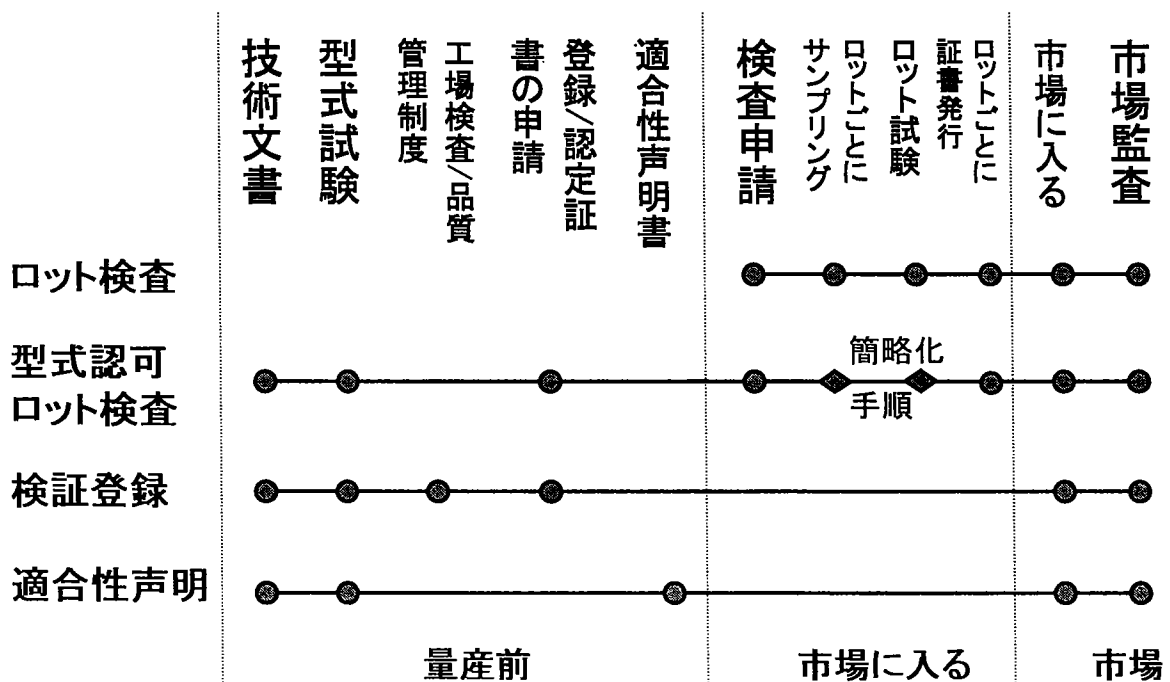
2.3.14 電機電子商品各檢驗程序之示意圖



2008/11/28

42

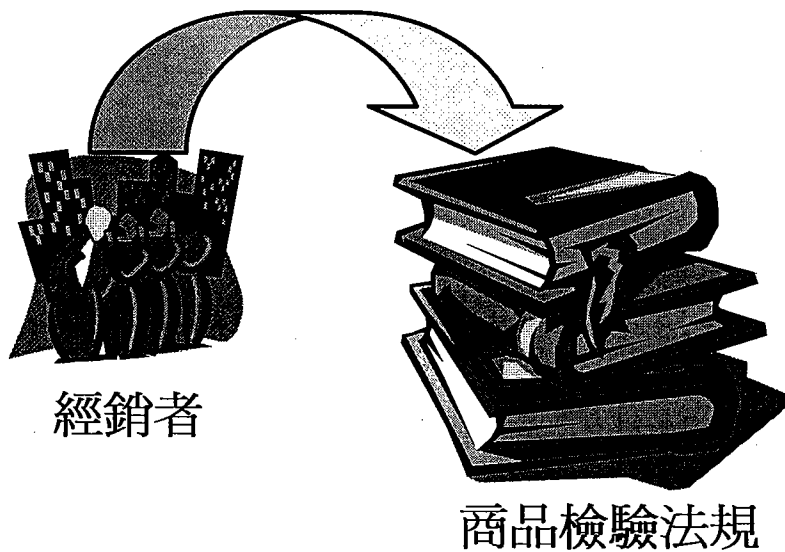
2.3.14 電氣・電子製品各検査手順説明図



2008/11/28

42

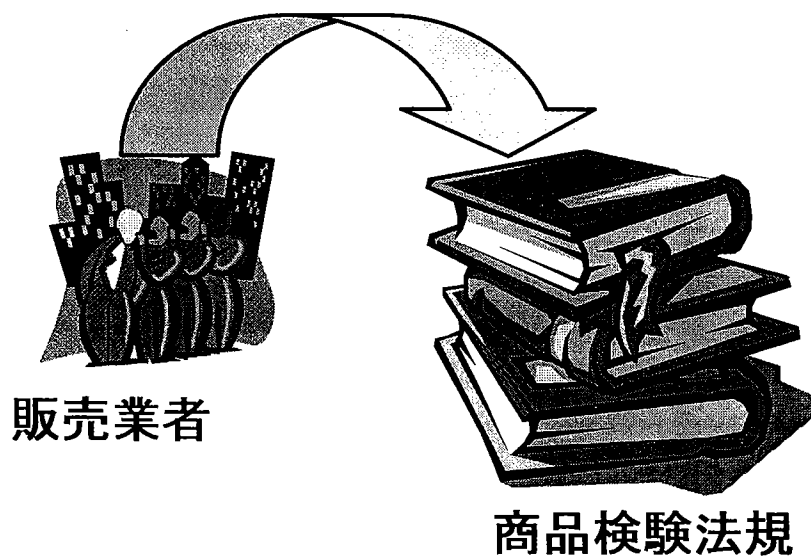
2.4.1 二項重要變革(1)



2008/11/28

43

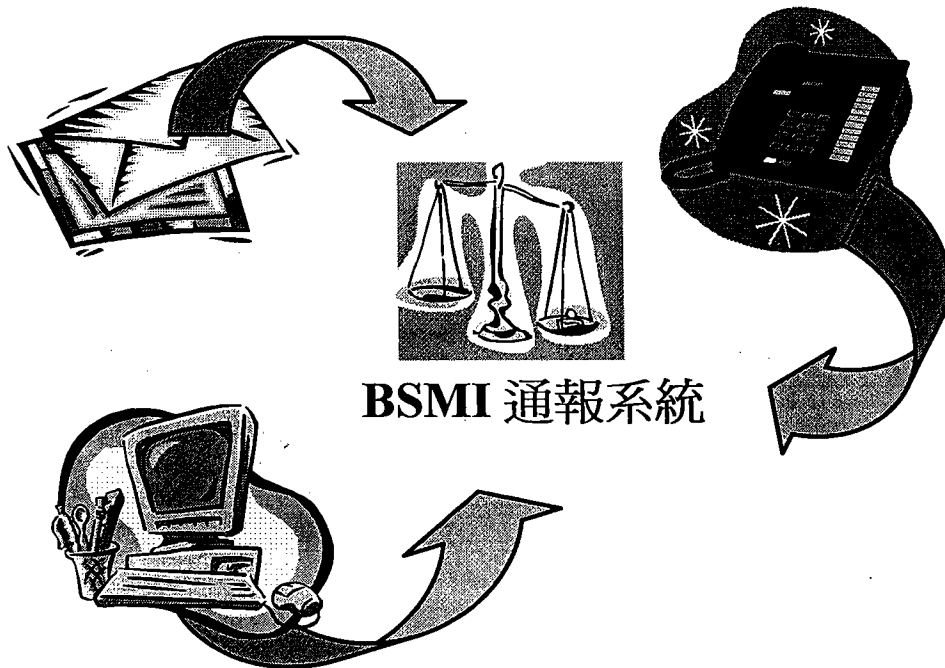
2.4.1 2つの重要な変革(1)



2008/11/28

43

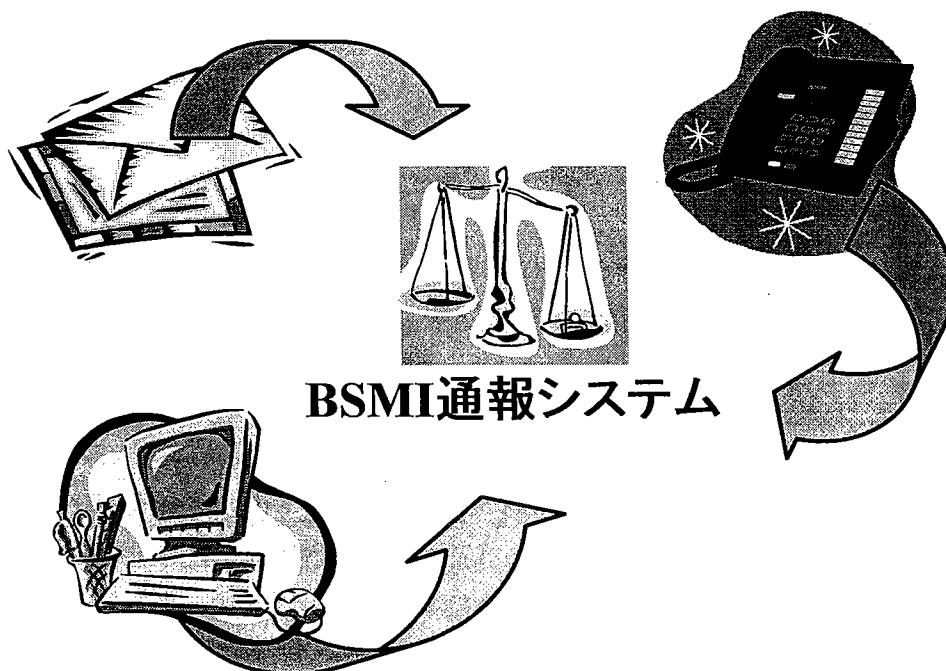
2.4.2 二項重要變革(2)



2008/11/28

44

2.4.2 2つの重要な変革(2)



2008/11/28

44

2.4.3 裁罰之變革一

經銷商不得販售違規商品

違規商品

未完成檢驗程序之商品（逃檢）

雖符合檢驗程序及標準，但應改正之商品
（修正條文第59條）

雖符合檢驗程序，但已公告不得陳列銷售
之商品（修正條文第63-1條）

依第40、43條應重新換發驗證登錄證書或
聲明其符合性，而逾期未改正之商品

2008/11/28

45

2.4.3 処罰の變革一

販売業者は違法商品を販売することができない

違法商品

検査プログラムを終えていない商品（検査逃れ）

検査手順および規格に適合しているが、改善
すべき商品（修正条文第59条）

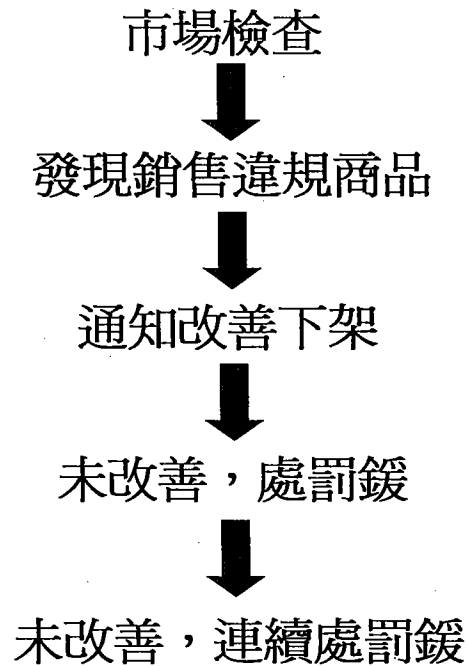
検査プログラムに適合しているが、陳列販売でき
ないことが公告されている商品（修正条文第63-1条）

第40条および第43条により、検証登録證書を改めて
交換発行するか、またはその適合性を声明しなければ
ならないのに、期限を越えても改善されない商品

2008/11/28

45

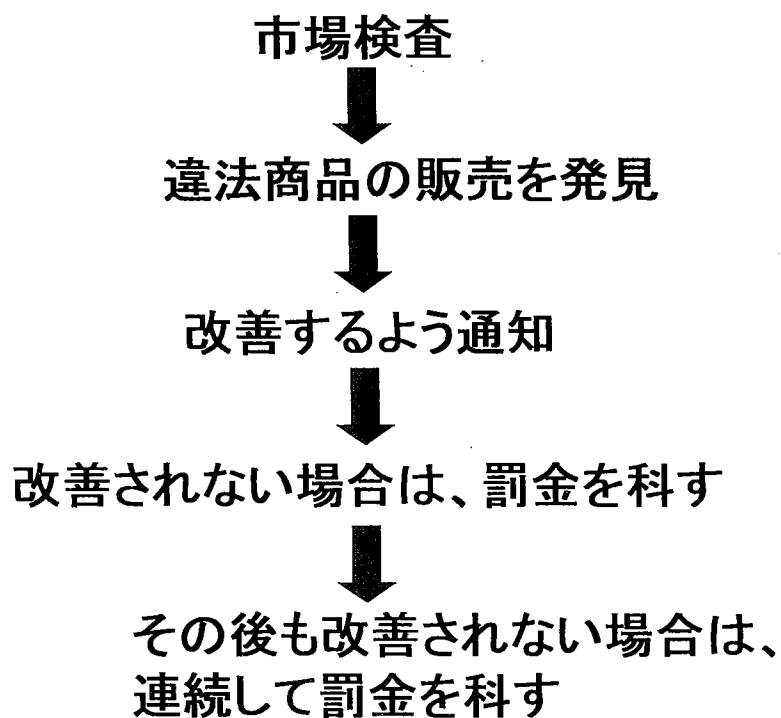
2.4.4 經銷商銷售違規商品處理步驟



2008/11/28

46

2.4.4 販売業者による違法商品販売の 処理手順



2008/11/28

46

2.4.5 經銷商之導正措施

第一次違規者，先予先行改正機會

第二次未限期改正者，處1-10萬元罰鍰

第三次以後仍未限期改正者，按次連續處1-10萬元罰鍰至改善為止



2008/11/28

47

2.4.5 販売業者の是正措置

初めて違法行為を犯した場合は、改善の機会を与える

2度目の違法行為を犯して期限までに改善されない場合は、1-10万元の罰金を科す

3度目以後、違法行為を犯して期限までに改善されない場合は、改善されるまで連続して1-10万元の罰金を科す



2008/11/28

47

2.4.6 情節輕微依違規商品總價裁處

- 違規商品總價在**10萬元**以下之輕微案件，得視情節輕重裁處**1萬－20萬元**罰鍰，
➤ 修正條文第60-1條



2008/11/28

48

2.4.6 輕微な案件は違法商品の総額によって処分を行う

- 違法商品の総額が10万元以下の輕微な案件については、その違法性の程度により1-20万元の罰金を科すこと。
➤ 修正条文第60-1条

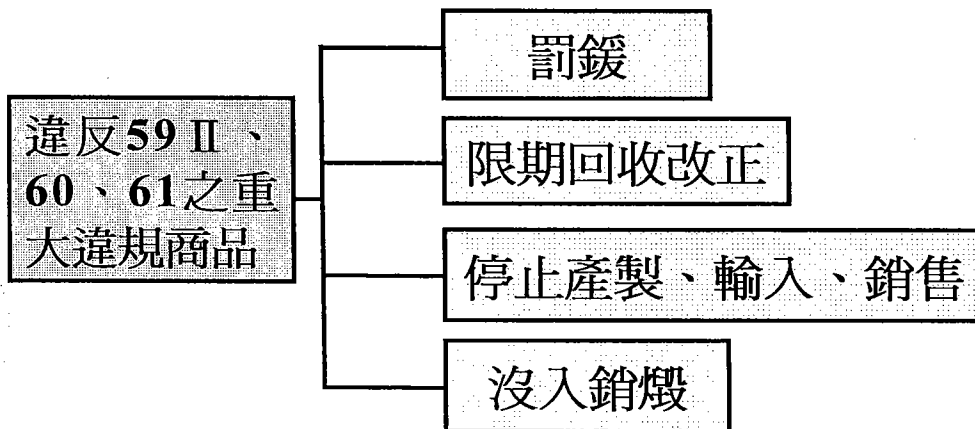


2008/11/28

48

2.4.7 回收改善制度

- 對違規商品以回收改正及公告禁陳處分得雙管齊下之措施，得有效防止損害之擴大
- 修正條文第63條



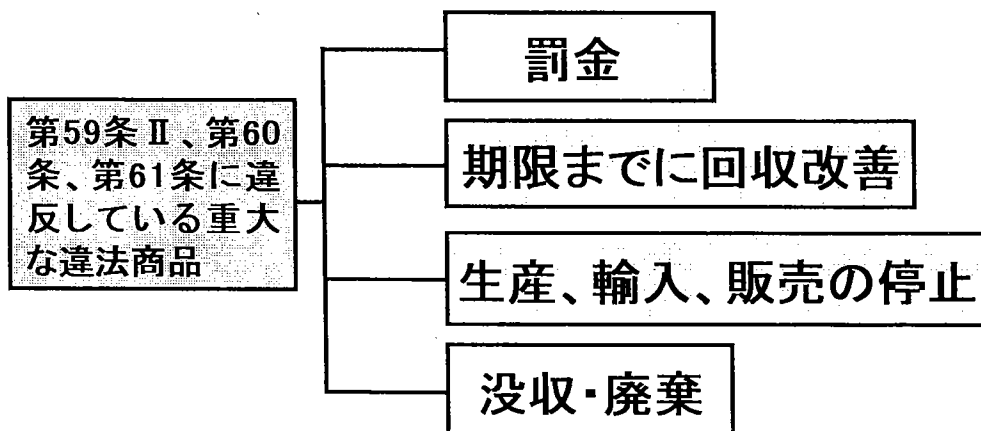
2008/11/28

49

2.4.7 回收改善制度

- 違法商品に対しては、回收改善および陳列禁止公告処分を同時進行させ、損害の拡大を有効に防止しなければならない。

➢ 修正条文第63条



2008/11/28

49

2.4.8 報驗義務人應負通報義務

- 商品發生事故致損害消費者生命、身體、健康或財產，或確有損害之虞者，報驗義務人應向標準檢驗局提出通報
- 違反之報驗義務人處1萬元至10萬元罰鍰

➤ 修正條文第49條第4項、第63條第1項

標準檢驗局商品安全資訊網：

<http://safety.bsmi.gov.tw/>

2008/11/28

50

2.4.8 検査申請義務者の通報義務

- 製品に事故が発生し、消費者の生命、身体、健康、財産に損害が生じたとき、又は確実に損害の出る恐れがあるときは、検査申請義務者は標準檢驗局に通報しなければならない。
- 通報義務に違反した検査申請義務者は1-10万元の罰金を科す

➤ 修正条文第49条第4項、第63条第1項

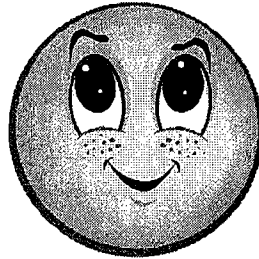
標準檢驗局商品安全情報ネットワーク：

<http://safety.bsmi.gov.tw/>

2008/11/28

50

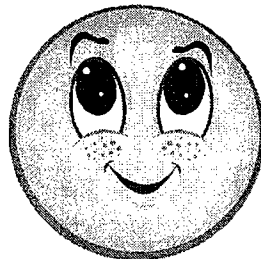
敬請賜教!



2008/11/28

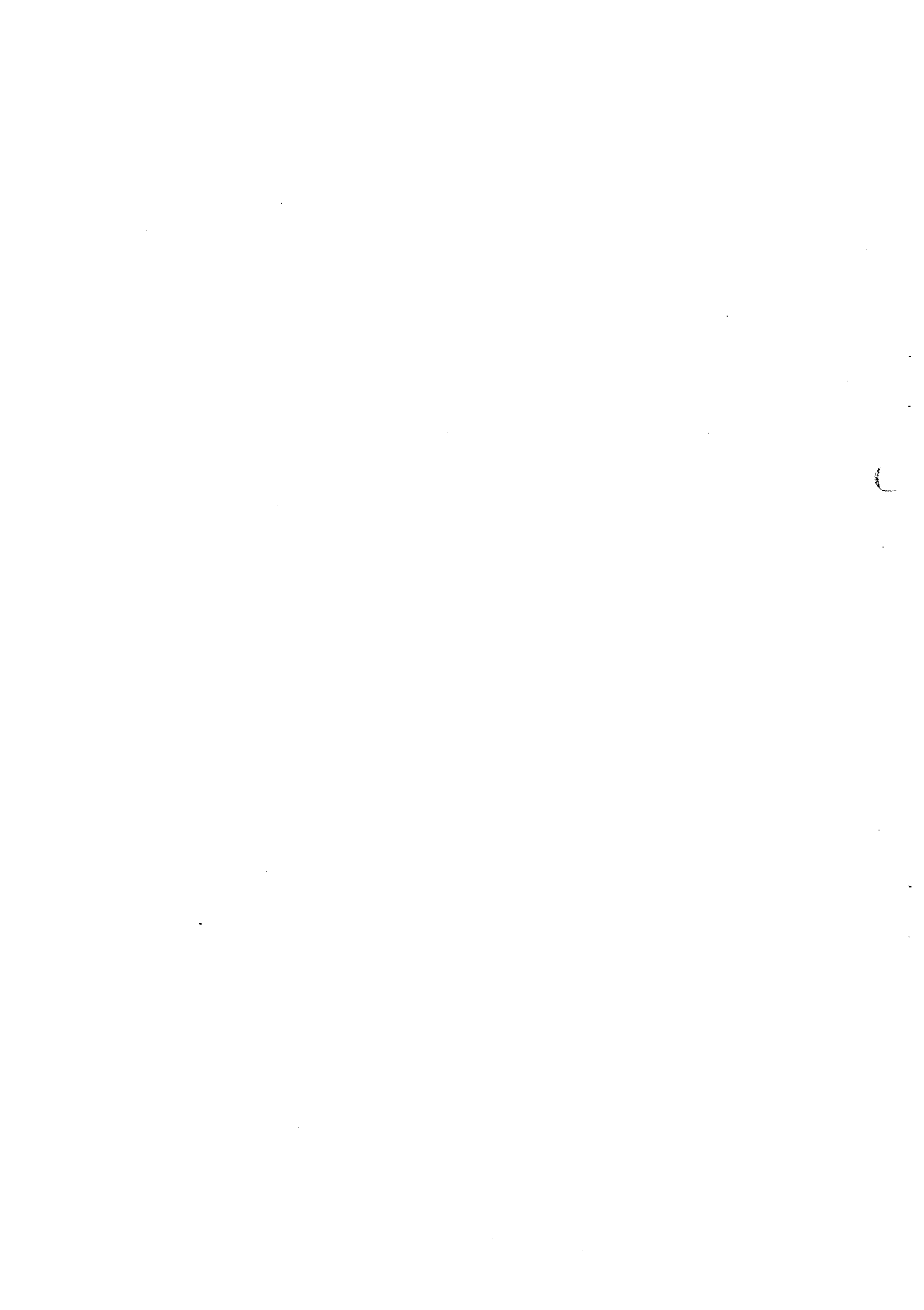
51

ご清聴ありがとうございました



2008/11/28

51



經濟部



商品檢驗標識及電機電子類 應施檢驗商品介紹

經濟部標準檢驗局 李秀真

2008年11月28日

經濟部



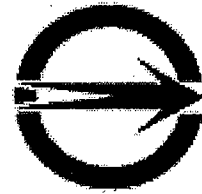
商品檢驗マークおよび電機電子類 檢驗実施商品の説明

經濟部標準検査局 李秀真

2008年11月28日



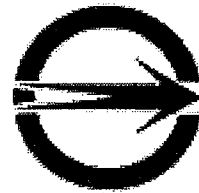
1. 認識「商品検査標識」



R00000



1. 「商品検査マーク」の認識



R00000



1.1 電機電子類商品常用之檢驗標識 (1/2)

- 一般逐批檢驗
- 型式認可逐批檢驗



字軌 C
+流水號碼

- 驗證登錄
- 符合性聲明



R3A001

字軌+指定代碼

- ◆ 字軌
 - R：驗證登錄
 - T：型式認可逐批檢驗(部分)
 - D：符合性聲明
- ◆ 指定代碼
 - 由標準檢驗局核發

2008/11/28

3

1.1 電機電子類商品が常用する検査表示(1/2)

- 一般ロット検査
- 型式認可ロット検査



文字コードC
+通し番号

- 検証登録
- 適合性声明



R3A001

文字コード+指定コード

- ◆ 文字コード
 - R:検証登録
 - T:型式認可ロット検査(一部)
 - D:適合性声明
- ◆ 指定コード
 - 標準檢驗局が発給

2008/11/28

3




1.1 電機電子類商品常用之檢驗標識 (2/2)

標準檢驗局印製		逐批檢驗、型式認可逐批檢驗商品	電動遊樂器、一般家用電器、影音類商品
業者自行印製（須依規定或經標準檢驗局核准）	 R00000	驗證登錄商品	電器、電子、電腦資訊產品、電動手工具
	 D00000	符合性聲明商品	電腦零組件、主機板及各項內插卡、數位相機、數位攝影機
	 T00000	部分型式認可逐批檢驗商品	直流電子產品、電腦資訊產品

2008/11/28

4

1.1 電機電子類商品が常用する檢驗マーク(2/2)

標準檢驗局作成		ロット検査、型式認可ロット検査商品	電動ゲーム機、一般家庭用電気機器、AV商品
メーカー作成（規定に従うか、または標準検査局の許可を得ること）	 R00000	検証登録商品	電気製品、電子製品、コンピューター製品、電動工具
	 D00000	適合性声明商品	コンピューター部品、CPUボードおよび各種内蔵カード、デジタルカメラ、デジタルビデオ
	 T00000	一部の型式認可ロット検査商品	直流電子製品、コンピューター関連製品

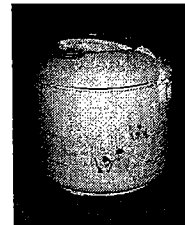
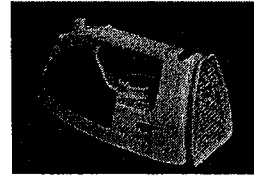
2008/11/28

4

2.1 應施檢驗商品 -- 一般家用電器 (1/5)

限檢驗單相300V以下

- | | |
|-----------|--------|
| □ 電風扇 | □ 電暖器 |
| □ 排油煙機 | □ 乾髮器 |
| □ 飲水供應機 | □ 烘手機 |
| □ 開飲機 | □ 電熨斗 |
| □ 電動食品碾磨器 | □ 電烤箱 |
| □ 電動食品混合器 | □ 電鍋 |
| □ 電動榨汁機 | □ 電磁爐 |
| □ 電壺 | □ 電烘烤爐 |



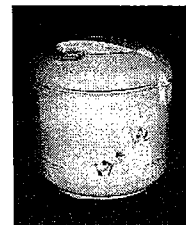
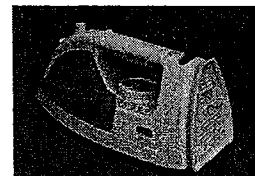
2008/11/28

5

2.1 檢查實施商品 一般家庭用電氣製品 (1/5)

單相300V以下のものに限る

- | | |
|-------------|--------------|
| □ 扇風機 | □ ヒーター |
| □ 換気扇 | □ ドライヤー |
| □ 飲用水供給機 | □ エアータオル |
| □ お湯供給機 | □ アイロン |
| □ フードプロセッサー | □ 電気オーブン |
| □ ミキサー | □ 電気鍋 |
| □ ジューサー | □ クッキング・ヒーター |
| □ 電気ポット | □ ロースター |



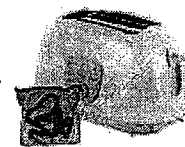
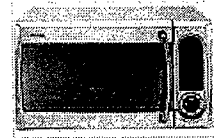
2008/11/28

5

2.1 一般家用電器 (2/5)

限檢驗單相300V以下

- | | |
|----------|--------------------------------|
| □ 烤麵包器 | □ 電鈴 |
| □ 電爐 | □ 錄影帶用迴帶機 |
| □ 電烤肉餅器 | □ 微波爐 |
| □ 電熱式烘碗機 | □ 洗衣機、乾衣機 |
| □ 被服烘乾機 | □ 電熱水器 |
| □ 電捕昆蟲器 | □ 電開水器 (單相250V以下, 60A, 500L以下) |
| □ 電蚊香器 | |
| □ 電芳香器 | |



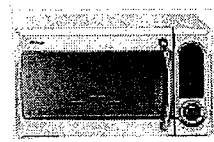
2008/11/28

6

2.1 一般家庭用電氣製品 (2/5)

單相300V以下のものに限る

- | | |
|------------|--------------------------------|
| □ トースター | □ 電気ベル |
| □ 電気ストーブ | □ ビデオテープ用巻き戻し機 |
| □ 電気コロッケ機 | □ 電子レンジ |
| □ 電熱式食器乾燥機 | □ 洗濯機、乾燥機 |
| □ 衣服乾燥機 | □ 電気温水器 |
| □ 電気捕虫機 | □ 電気湯沸し機 (単相250V以下、60A、500L以下) |
| □ 電気蚊取り | |
| □ 電気芳香機 | |



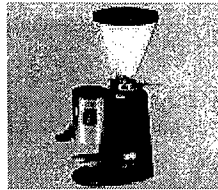
2008/11/28

6

2.1 一般家用電器 (3/5)

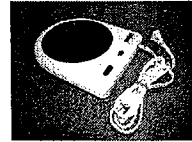
限檢驗單相300V以下，
不含充電式

- 磨咖啡豆機
- 電動刨冰機
- 電動擦鞋機
- 電鬚刀
- 電剪髮器
- 削鉛筆機
- 吸塵器
- 地板擦光器
- 手提按摩器



限檢驗單相300V以下，
功率1kw以下

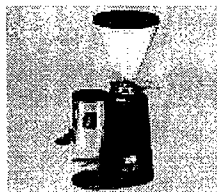
- 電熱便當箱
- 電氣蒸籠
- 奶瓶消毒器
- 蒸煮蛋器
- 魚缸加溫器
- 保溫盤、鍋、箱、壺
- 洗碗碟機



2.1 一般家庭用電氣製品 (3/5)

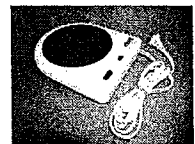
單相300V以下のものに限り、
充電式を含まない

- コーヒーミル
- 電動かき氷機
- 電動靴磨き機
- 電動シェーバー
- 電動バリカン
- 鉛筆削り器
- 掃除機
- 床磨き機
- ハンディータイプマッサージ器



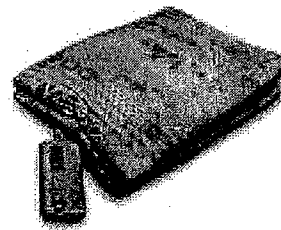
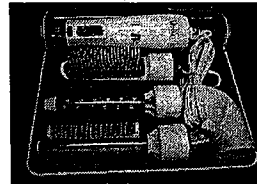
單相300V以下、電力1kW以下
のものに限る

- 電熱弁当箱
- 電氣蒸し器
- ミルク瓶消毒器
- 卵蒸し(ゆで)器
- 水槽加温器
- 保温盤、保温鍋、保温箱、
保温ポット
- 食器洗い機



2.1 一般家用電器 (4/5)

- 電湯匙
- 空氣清淨機、臭氧機
- 燙(整)髮器
- 冷藏保溫箱
- 保暖電懷爐
- 電暖袋
- 電毯、電熱褥、電蓋被褥

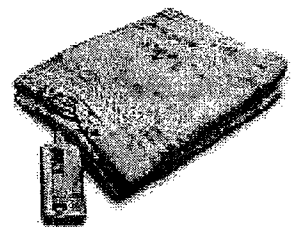
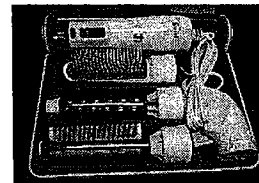


2008/11/28

8

2.1 一般家庭用電気製品 (4/5)

- 電動攪拌機
- 空氣清淨機、オゾン発生器
- カーラー(ドライヤー)
- 冷蔵・保温箱
- 電気カイロ
- 電気寝袋
- ホットカーペット、電気毛布、電気寝具



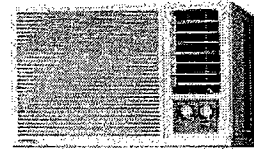
2008/11/28

8

2.1 一般家用電器 (5/5)

限檢驗單相300V以下

- 電瀘煮器 (功率3kW以下)
- 電咖啡機 (功率3kW以下)
- 電熱夾式烤盤 (功率3kW以下)
- 水涼冷扇 (無電熱500W以下，電熱2kW以下)
- 電灶 (功率10kW以下)
- 除濕機 (壓縮機500W以下)
- 布料脫水機 (壓縮機500W以下)
- 冰箱 (700L以下)
- 直立式冷凍櫃 (400L以下)
- 窗型空氣調節器(功率3kW以下)
- 分離式空氣調節器(功率3kW以下)
- 箱型空氣調節器(冷氣能力26kW以下)



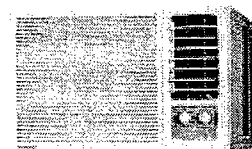
2008/11/28

9

2.1 一般家庭用電氣製品 (5/5)

単相300V以下のものに限る

- 電気抽出機(電力3kW以下)
- 電気コーヒーマーカー(電力3kW以下)
- 電熱挟み式焼き物用プレート(電力3kW以下)
- 水冷却ファン(無電熱500W以下、電熱2kW以下)
- 電気コンロ(電力10kW以下)
- 除湿機(圧縮機500W以下)
- 布生地脱水機(圧縮機500W以下)
- 冷蔵庫(700L以下)
- 直立式冷凍庫(400L以下)
- 窓型エアコン(電力3kW以下)
- 分離式エアコン(電力3kW以下)
- 箱型エアコン(冷氣能力26kW以下)

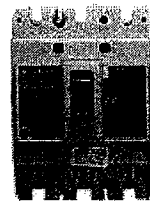
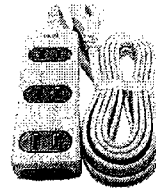


2008/11/28

9

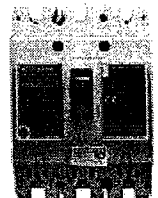
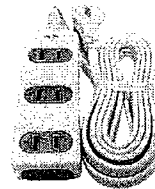
2.2 配電器材

- 配線開關 (300V以下)
- 閘刀開關 (300V以下)
- 插頭及插座 (300V以下)
- 電源線組 (300V以下)
- 配線用熔線 (300V以下)
- 無熔絲開關 (600V, 800A, 50KA以下)
- 漏電斷路器 (600V, 225A以下)
- PVC、PE及橡膠電線電纜 (1000V以下)



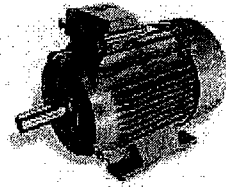
2.2 配電器材

- 配線スイッチ (300V以下)
- ブレーカー (300V以下)
- プラグおよびコンセント (300V以下)
- 電源コードセット (300V以下)
- 配線用ヒューズ (300V以下)
- ノーヒューズブレーカー (600V、800A、50kA以下)
- 漏電遮断機 (600V、225A以下)
- PVC、PE、ゴムケーブル (1000V以下)



2.3 馬達類

- 防爆型電動機 (22.5kW以下，不含電器用)
- 交流電動機 (37.5W以上，不超過100HP，不含電器用)

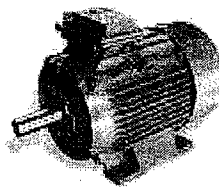


2008/11/28

11

2.3 モーター類

- 防爆型電動機 (22.5kW以下で、電気製品用を含まない)
- 交流電動機 (37.5W以上で100HPを超えず、電気製品用を含まない)

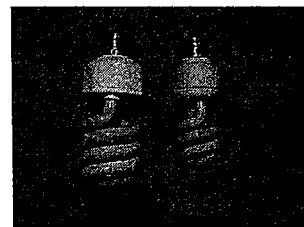
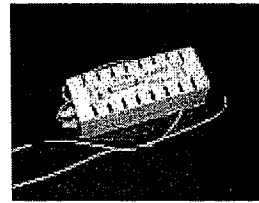


2008/11/28

11

2.4 照明燈具類

- 耶誕燈串 (300V以下)
- 電子式安定器
- 預熱式螢光燈用安定器
- 螢光燈管
- 安定器內藏螢光燈泡(省電燈泡)
- 螢光燈桌上檯燈
- 一般燈具
- 礦工燈

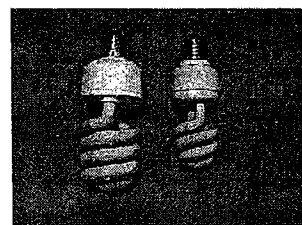
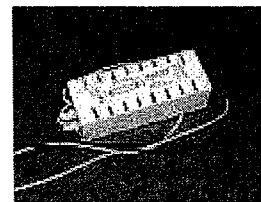


2008/11/28

12

2.4 照明器具類

- クリスマスツリー用ランプ(300V以下)
- 電子式安定器
- 予熱式蛍光灯用安定器
- 蛍光灯
- 安定器内蔵蛍光灯(省エネ電球)
- 蛍光灯卓上照明器具
- 一般照明器具
- 炭鉱作業用ライト

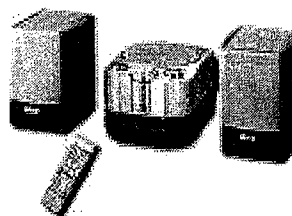


2008/11/28

12

2.5 視聽音響 (1/2)

- 音響
- 手提式錄放音機
- 喇叭音箱
- 數位錄音筆、MP3、MP4
- 電子辭典
- 隨身聽
- 收音機
- CD隨身聽
- 音響擴大機
- 汽車音響

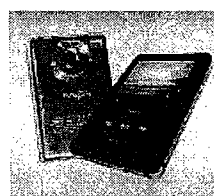
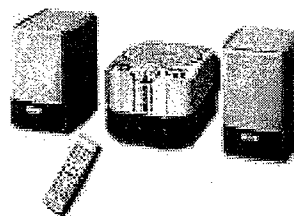


2008/11/28

13

2.5 AV機器 (1/2)

- オーディオ機器
- 携帯型レコーダー・プレーヤー
- スピーカー
- デジタルオーディオプレーヤー、MP3、MP4
- 電子辞書
- 携帯用ヘッドホンステレオ
- ラジオ
- CDプレーヤー
- オーディオアンプ
- カーステレオ

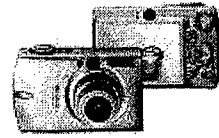


2008/11/28

13

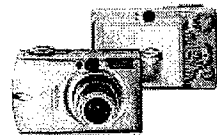
2.5 視聽音響 (2/2)

- 電視機
- 顯示器
- 數位相機
- 數位攝影機
- 車用DVD、VCD
- 電腦卡拉OK (電腦點唱機)
- 數位式錄放影機 (DVD、VCD、LCD、LD)



2.5 AV機器 (2/2)

- テレビ受像機
- モニター
- デジタルカメラ
- デジタルビデオ
- 車載用DVD、VCD
- デジタルカラオケ (デジタルレコードプレーヤー)
- デジタルビデオプレーヤー (DVD、VCD、LCD、LD)



2.6 資訊產品 (1/2)

- 個人電腦
- 筆記型電腦
- PDA
- 電腦螢幕
- 印表機
- 電腦鍵盤
- 影像掃描器
- 電腦搖桿
- 電腦滑鼠



2008/11/28

15

2.6 コンピューター関連機器 (1/2)

- パーソナルコンピューター
- ノート型パソコン
- PDA
- ディスプレイ
- プリンター
- キーボード
- スキャナー
- ジョイスティック
- マウス

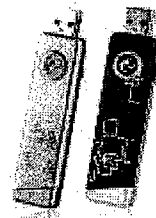
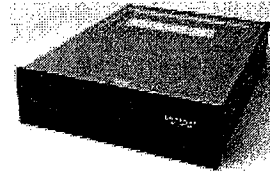


2008/11/28

15

2.6 資訊產品 (2/2)

- 電腦主機板
- 電腦用具有I/O之內插卡
- 光碟機
- 硬式磁碟機
- 軟式磁碟機
- 隨身碟 (不含播放裝置)
- 燒錄機
- 計算機
- 電動打字機
- 收銀機

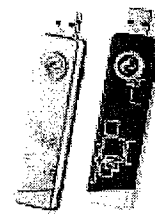
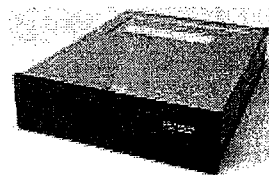


2008/11/28

16

2.6 コンピューター関連機器 (2/2)

- メインボード
- I/O付きカード
- CD-ROMドライブ
- ハードディスクドライブ
- フロッピーディスクドライブ
- 携帯用ディスク(再生機器は含まない)
- CDバーナー
- 電卓
- 電動タイプライター
- レジスター

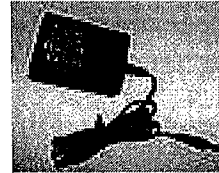


2008/11/28

16

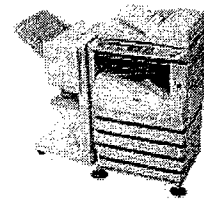
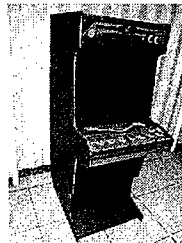
2.6 電源供應設備

- 交換式電源供應器 (power supply)
- 不斷電式電源供應器 (UPS)
- 交流轉換為直流之電源轉接器



2.7 事務機器及電動遊樂器

- 影印機
- 碎紙機
- 大型電動遊樂機 (限營業用)

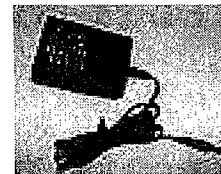


2008/11/28

17

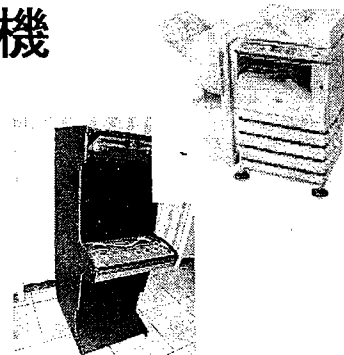
2.6 電源裝置

- スイッチング電源 (power supply)
- 無停電電源装置 (UPS)
- AC-DC アダプター



2.7 事務機器及び電動ゲーム機

- コピー機
- シュレッダー
- 大型電動ゲーム機 (営業用に限る)



2008/11/28

17

3. 範圍查詢注意事項說明 (1/2)

- 上述商品僅為電機電子類應施檢驗商品之概略介紹，詳細之範圍以公告內容所涵蓋之商品檢驗範圍為主
- 查詢方式：本局網站民眾查詢系統-應施檢驗/查驗品目查詢
- 依號列查詢：機電類大都在72~76、84~85及90~94章(欄位可部份輸入)
- 依貨品分類查詢：可依貨品主分類，次分類列出
- 查詢時應注意HS號列品名與生活習慣所使用之俗名之差異性

2008/11/28

18

3. 範圍問い合わせ注意事項(1/2)

- 上記商品は電機電子類検査実施商品の概略説明である。詳細な範囲は公告内容がカバーする商品検査範囲を基準とする。
- 問い合わせ方式：本局ホームページ大衆問い合わせシステム-検査/チェック実施品目問い合わせ欄
- 番号による問い合わせ：機械・電力機器類はほとんどが第72-76、84-85、90-94章にある(問い合わせ欄は部分的に入力が可能)。
- 商品分類による問い合わせ：商品の大分類、小分類によって表示できる。
- 問い合わせを行うときは、HS番号品名と習慣的に用いる通称の違いに注意すること。

2008/11/28

18

3. 檢驗範圍查詢注意事項說明 (2/2)

- 檢驗範圍之訂定係考量標準、檢驗設備、檢驗能力、產品之危險性、產品之成熟性、國外作法等因素，依商品檢驗法完成法定公告行政程序，於一定期限內實施強制性檢驗
- 部分產品有交、直流、電壓、電流、功率、充電有無、構造、內容體大小、冷氣能力之檢驗範圍規定
- 電機電子類產品檢驗相關資訊請至本局網站：
<http://www.bsmi.gov.tw/>【商品檢驗業務】【機電類產品】項下查詢

2008/11/28

19

3. 範圍問い合わせ注意事項(2/2)

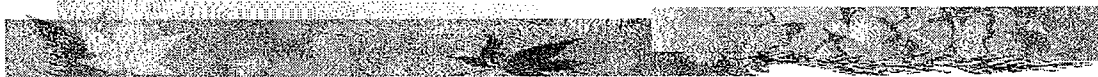
- 検査範囲の決定は、規格、検査設備、検査能力、製品の危険性及び完成度、国外習慣等の要素を考慮し、商品検査法に従って法定広告の行政手順を踏み、一定期間内に強制的検査を実施する。
- 一部の製品には交流、直流、電圧、電流、電力、充電の有無、構造、内容体のサイズ、冷却能力の検査範囲の規定がある。
- 電機電子類製品検査関連情報は本局ホームページまで：
- <http://www.bsmi.gov.tw/>【商品検査業務】【機械・電力機器類製品】の項目で問い合わせる。

2008/11/28

19



敬請賜教
謝謝!



ご清聴ありがとうございました。





電視機及數位機上盒增列 數位接收功能檢驗制度介紹

經濟部標準檢驗局 李秀真

2008年11月28日



テレビ受像機及びデジタルセットトップ ボックスの追加デジタル受信機能 検査制度に関する説明

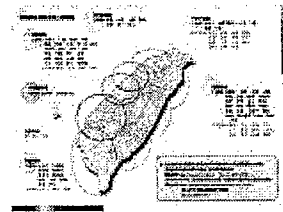
經濟部標準検査局 李秀真

2008年11月28日

一、規劃目的



- 保障民眾消費權益
- 促進數位傳播相關產業之發展
 - 配合行政院院會於2005年6月1日通過之「數位無線電視發展條例草案」，BSMI依據「商品檢驗法」之規定辦理相關規劃及公告作業



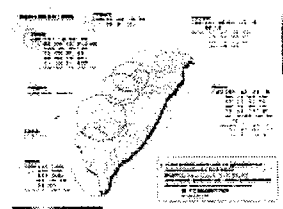
2008/11/28

2

一、企画目的



- 大衆の消費權益を保障する
- デジタル放送関連産業の発展を促進する
 - 行政院會議が2005年6月1日に採択した「デジタル無線テレビ発展条例草案」に従い、BSMIは「商品検査法」の規定に依拠して関連する企画及び公告の作業を行う。



2008/11/28

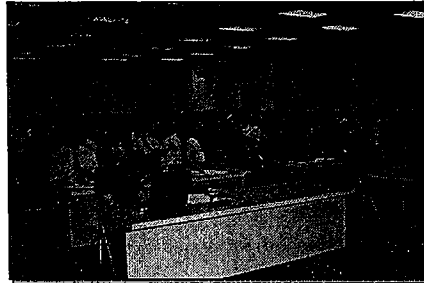
2

二、執行及推動 (1/5)



• 電視機部分

- 2005年7月分別於台北、台中及台南，針對製造商、進口商及試驗室舉辦「電視機增列數位接收功能檢驗」座談會



- 2005年9月12日完成公告訂定「地面數位電視接收機基本技術規範」，作為數位接收功能之檢驗標準

2008/11/28

3

二、執行及び推進(1/5)



• テレビ受像機部分

- 2005年7月、台北、台中、台南において、それぞれメーカー、輸入業者、試験室に対し、「テレビ受像機の追加デジタル受信機能検査」に関する座談会を行った。



- 2005年9月12日、「地上デジタルテレビ受像機基本技術基準」の制定公告を行い、デジタル受信機能の検査規格とした。

2008/11/28

3

二、執行及推動 (2/5)



- 2005年11月11日完成電視機增列數位接收功能檢驗之公告

電視機尺寸	實施日期
29吋 (737毫米) 以上	2006年1月1日
21吋 (534毫米) 以上未滿29吋 (737毫米)	2007年1月1日
未滿21吋(534毫米)	2008年1月1日

2008/11/28

4

二、執行及び推進 (2/5)



- 2005年11月11日、テレビ受像機のデジタル受信機能追加検査の公告を行った。

テレビ受像機のサイズ	実施日
29インチ(737ミリ)以上	2006年1月1日
21インチ(534ミリ)以上 29インチ(737ミリ)未滿	2007年1月1日
21インチ(534ミリ)未滿	2008年1月1日

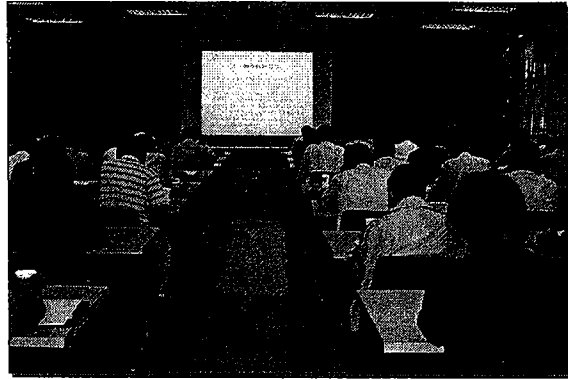
2008/11/28

4

二、執行及推動 (3/5)



- 2005年11月舉辦全省「電視機增列數位接收功能檢驗」說明會



- 宣導：新聞稿、記者會、電視廣告 ■

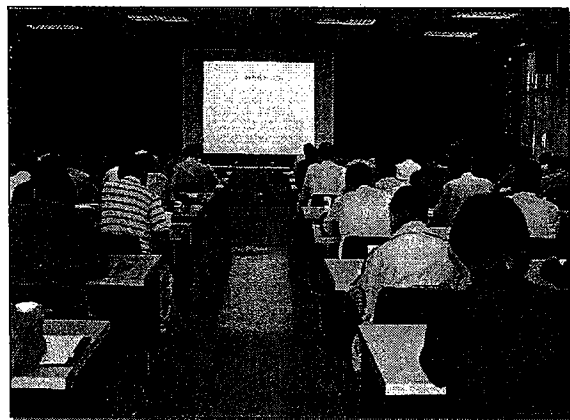
2008/11/28

5

二、執行及び推進 (3/5)



- 2005年11月、全省で「テレビ受像機の追加デジタル受信機能検査」に関する説明会を行った。



- 宣伝：新聞、記者会見、テレビ広告 ■

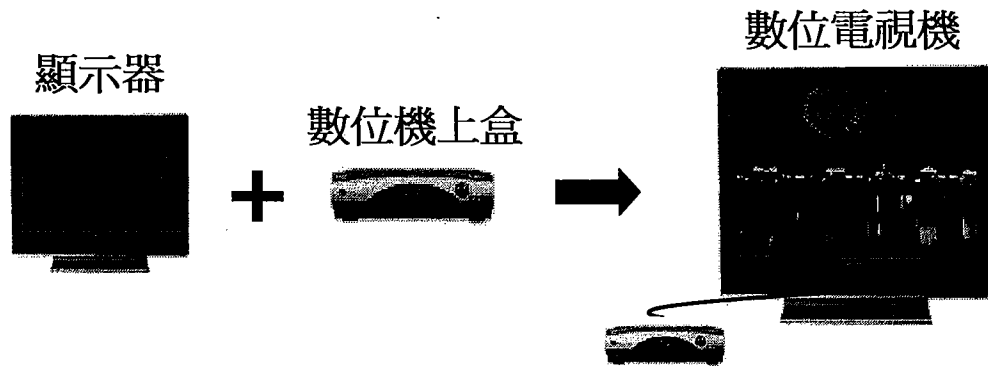
2008/11/28

5

二、執行及推動 (4/5)



• 數位機上盒部分



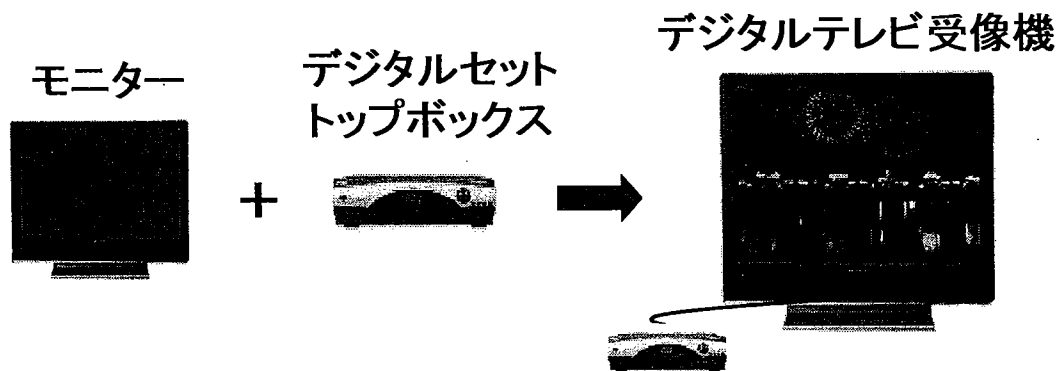
2008/11/28

6

二、執行及び推進 (4/5)



• デジタルセットトップボックス部分



2008/11/28

6

二、執行及推動 (5/5)



• 數位機上盒部分

- 2005年9月15日完成影像調諧器(數位機上盒)自願性產品驗證公告及實施
- 2007年5月21日完成影像調諧器(數位機上盒)強制性檢驗規定之公告，自2008年1月1日起實施
 - 限檢驗具無線電視接收功能之裝置，惟僅供車用或電腦用者除外

2008/11/28

7

二、執行及び推進 (5/5)



• デジタルセットトップボックス部分

- 2005年9月15日、チューナー(デジタルセットトップボックス)の任意製品検証の公告を行い、同日実施した。
- 2007年5月21日、チューナー(デジタルセットトップボックス)の強制性検査規定の公告を行い、2008年1月1日より実施した。
 - 無線テレビ受信機能を備えた装置の検査に限定し、車載用またはコンピューター用は除外する

2008/11/28

7

三、檢驗標準



- 電視機、數位機上盒
 - CNS 14408 (93年版) – 安全規範
 - CNS 13439 (93年版) – EMC
 - 地面數位電視接收機基本技術規範 (CNS 14972) – 數位接收功能

2008/11/28

8

三、検査規格

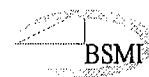


- テレビ受像機、デジタルセットトップボックス
 - CNS 14408 (93年版) – 安全基準
 - CNS 13439 (93年版) – EMC
 - 地上デジタルテレビ受信機の基本技術基準 (CNS 14972) – デジタル受信機能

2008/11/28

8

四、檢驗方式



- 電視機
 - 驗證登錄 or 型式認可逐批檢驗
 - 於輸入或出廠前完成檢驗程序

- 數位機上盒
 - 驗證登錄
 - 於上市前完成檢驗程序

2008/11/28

9

四、檢查方式



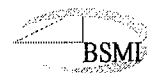
- テレビ受像機
 - 検証登録または型式認可ロット検査を行う
 - 輸入または出荷前に検査手順を完了する

- デジタルセットトップボックス
 - 検証登録
 - 市場に出る前に検査手順を完了する

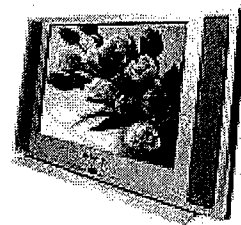
2008/11/28

9

五、數位電視之畫質



- 標準畫質電視機 (Standard Definition TV, SDTV) : 螢幕解析度須達480條水平交錯式 (Interlaced) 掃描線或480條水平循序式 (Progressive) 掃描線以上之電視機。



- 高畫質電視機 (High Definition TV, HDTV) : 螢幕解析度須達1080條水平交錯式 (Interlaced) 掃描線或720條水平循序式 (Progressive) 掃描線以上之電視機。

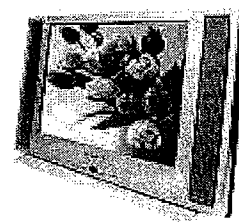
2008/11/28

10

五、デジタル・テレビ受像機の画質



- 標準画質テレビ受像機 (Standard Definition TV, SDTV) : スクリーン解析度が480本以上の飛び越し走査 (Interlaced Scanning) 方式または480本以上の順次走査 (Progressive Scanning) 方式のテレビ受像機。



- 高画質テレビ受像機 (High Definition TV, HDTV) : スクリーン解析度が1080本以上の飛び越し走査 (Interlaced Scanning) 方式または720本以上の順次走査 (Progressive Scanning) 方式のテレビ受像機。

2008/11/28

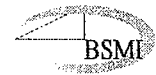
10

六、標識及標誌 (1/3)



- 強制性商品檢驗標識
 - Commodity Inspection Mark (CI Mark)
- 自願性產品驗證標誌
 - Voluntary Product Certification Mark (VPC Mark)
- 標識(及標誌)包含：圖示及識別號碼
 - 識別號碼由「字軌」、「申請人代碼」及「數位接收功能等級」組成

六、表示及びマーク(1/3)

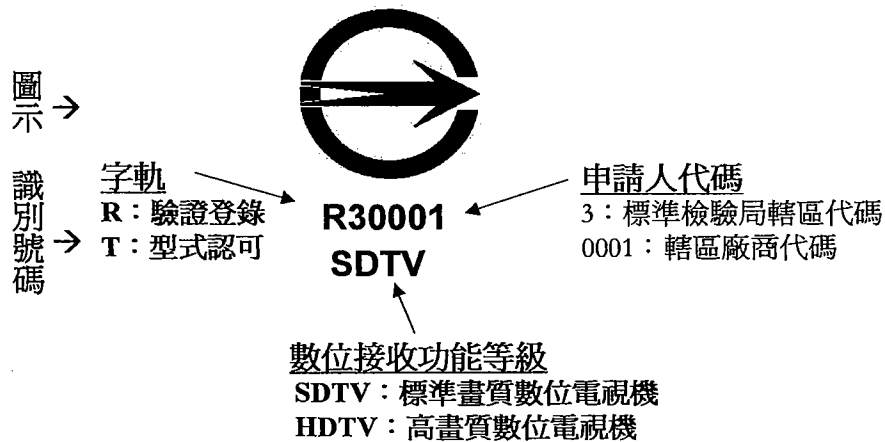


- 強制性商品檢驗マーク
 - Commodity Inspection Mark (CI Mark)
- 任意製品檢驗マーク
 - Voluntary Product Certification Mark (VPC Mark)
- 表示(及びマーク)は図及び識別コードを含む：
 - 識別コードは「文字コード」、「申請者コード」、「デジタル受信機能レベル」から構成される

六、標識及標誌 (2/3)



□ 強制性商品檢驗標識 (電視機及數位機上盒)



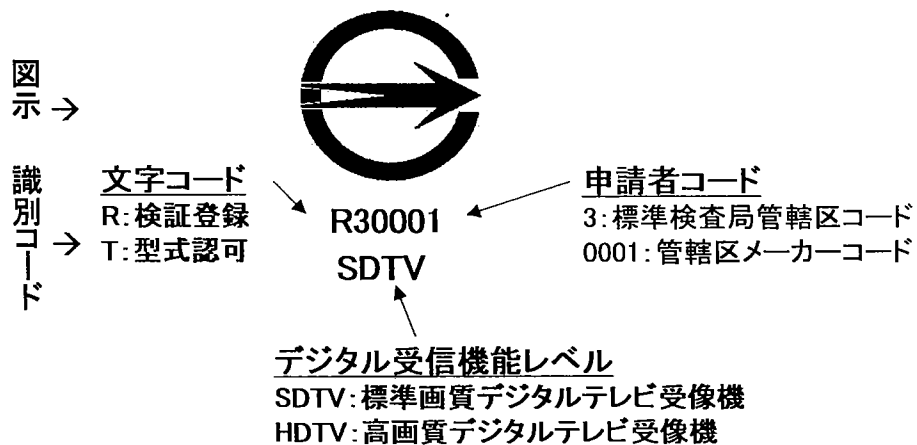
2008/11/28

12

六、表示及びマーク(2/3)



□ 強制性商品檢驗マーク(テレビ受像機及びデジタルセットトップボックス)



2008/11/28

12

六、標識及標誌 (3/3)



□ 自願性產品驗證標誌 (數位機上盒)



E-S,EMC
V30001-BSMI

數位接收功能等級

SDTV：具有接收標準畫質數位電視功能之設備

HDTV：具有接收高畫質數位電視功能之設備

E：電機電子類
S：電氣安規
EMC：電磁相容

2008/11/28

13

六、標識及標誌 (3/3)



□ 任意製品檢驗マーク(デジタルセットトップボックス)



E-S,EMC
V30001-BSMI

デジタル受信機能レベル

SDTV:標準画質を受信するデジタルテレビ機能を持つ機器

HDTV:高画質を受信するデジタルテレビ機能を持つ機器

E:電気電子機器類
S:電気安全規格
EMC:電磁両立性

2008/11/28

13

七、檢驗單位



- 目前台灣有8家檢驗單位已完成建置具檢測數位接收功能之試驗室，並經BSMI評鑑通過獲得認可後投入檢測工作

- 電信技術中心
- 耕興科技
- 律安科技
- 敦吉科技
- 香港商立德
- 台灣電子檢驗中心
- 誠信科技
- 快特電波
- 程智科技



2008/11/28

14

七、檢查機關



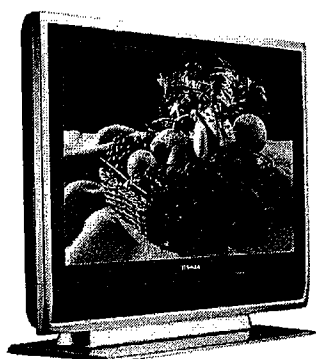
- 現在、台灣には8ヶ所の検査機関があり、デジタル放送受信検査機能を持つ試験所の設置をすでに完了し、BSMIの評価を経て認可取得後、検査業務を行っている。

- 電信技術中心
- 耕興科技
- 律安科技
- 敦吉科技
- 香港商立德
- 台湾電子檢驗中心
- 誠信科技
- 快特電波
- 程智科技



2008/11/28

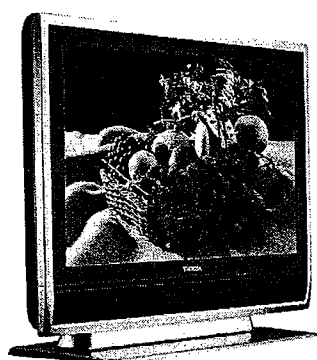
14



簡報完畢
敬請指教

2008/11/28

15



ご清聴ありがとう
ございました

2008/11/28

15